

令和5年度

社会福祉法人 白寿会事業報告書



第二白寿園増築
工事竣工式を執り
行いました。

1	社会福祉法人白寿会	令和5年4月～令和6年3月期事業報告	…	2 p
2	特別養護老人ホーム白寿園	令和5年4月～令和6年3月期事業報告	…	12 p
3	白寿園居宅介護支援事業所	令和5年4月～令和6年3月期事業報告	…	20 p
4	白寿園第二居宅介護支援事業所	令和5年4月～令和6年3月期事業報告	…	25 p
5	磐田市竜洋地域包括支援センター	令和5年4月～令和6年3月期事業報告	…	29 p
6	白寿園ショートステイ	令和5年4月～令和6年3月期事業報告	…	33 p
7	デイサービスセンター白寿園	令和5年4月～令和6年3月期事業報告	…	36 p
8	白寿園研修センター	令和5年4月～令和6年3月期事業報告	…	39 p
9	白寿園ケアハウス	令和5年4月～令和6年3月期事業報告	…	42 p
10	特別養護老人ホーム第二白寿園	令和5年4月～令和6年3月期事業報告	…	45 p
11	白寿園ホームヘルプサービス	令和5年4月～令和6年3月期事業報告	…	51 p
12	なないろ保育園	令和5年4月～令和6年3月期事業報告	…	54 p
13	デイサービスせんず堂	令和5年4月～令和6年3月期事業報告	…	57 p

1 令和5年度 事業報告 社会福祉法人白寿会

1 白寿会実施事業

事業部門では、これまで社会問題となっていた新型コロナウイルス感染症の規制緩和を受けて、新たな予防対策を取り入れた組織的な対応を展開しました。また、本年度は第二白寿園増床に向けた準備に取り組み、無事に開所することができました。

(1) 法人役員会等の開催状況

(経営戦略会議)

◆令和5年度第1回経営戦略会議 令和5年5月15日(月) 午後1時30分

出席者 理事長、野寄評議員、村上理事、事務長

議案

- 第1号議案 社会福祉法人白寿会令和4年度事業実績報告について
- 第2号議案 社会福祉法人白寿会令和4年度収支決算報告について
- 第3号議案 社会福祉法人白寿会令和4年度社会福祉充実残額及び令和5年度社会福祉充実計画の策定について
- 第4号議案 社会福祉法人白寿会令和5年度特養拠点、ケアハウス拠点及び第二白寿園拠点第二次補正予算(案)について
- 第5号議案 社会福祉法人白寿会令和5年度6月期期末勤勉手当の支給(案)について
- 第6号議案 社会福祉法人白寿会給与規程の一部改正について
- 第7号議案 社会福祉法人白寿会経理規程の一部改正について
- 第8号議案 社会福祉法人白寿会次期理事及び監事候補者の選任について
- 第9号議案 社会福祉法人白寿会次期評議員候補者の推薦(案)について
- 第10号議案 社会福祉法人白寿会評議員選任・解任委員会の招集について
- 第11号議案 社会福祉法人白寿会令和5年度第1回評議員会の招集について

◆令和5年度第2回経営戦略会議 令和5年11月2日(木) 午後3時

出席者 理事長、野寄評議員、村上理事、事務長、施設長

議案

- 第1号議案 社会福祉法人白寿会理事長の職務執行状況報告について
- 第2号議案 社会福祉法人白寿会業務執行理事の職務執行状況報告について
- 第3号議案 社会福祉法人白寿会令和5年度上半期事業報告について
- 第4号議案 社会福祉法人白寿会令和5年度上半期収支報告について
- 第5号議案 社会福祉法人白寿会令和5年度12月期期末・勤勉手当の支給(案)について
- 第6号議案 令和6年度から令和8年度までの給食業務委託先選定の結果について
- 第7号議案 特別養護老人ホーム第二白寿園増築工事に伴う追加工事について

第 8 号議案 特別養護老人ホーム第二白寿園 介護療養備品・家具・事務機器設置工事請負契約の締結について

第 9 号議案 社会福祉法人白寿会令和 5 年度特養拠点、ケアハウス拠点及び第二白寿園拠点第五次補正予算(案)について

第 10 号議案 社会福祉法人白寿会非常勤職員就業規則の一部改正について

第 11 号議案 社会福祉法人白寿会令和 5 年度第 2 回評議員会の招集について

協議事項

駐車場の土地賃貸借契約について

報告事項

なないろ保育園運営規程の一部改正について

◆令和 5 年度第 3 回経営戦略会議 令和 6 年 3 月 5 日（火） 午後 1 時 30 分

出席者 理事長、野寄評議員、村上理事、事務長、施設長

議 案

第 1 号議案 社会福祉法人白寿会理事長の職務執行状況報告について

第 2 号議案 社会福祉法人白寿会業務執行理事の職務執行状況報告について

第 3 号議案 社会福祉法人白寿会前期末支払資金残高取崩し(ケアハウス拠点)について

第 4 号議案 社会福祉法人白寿会施設整備等積立資金計画の一部変更(ケアハウス拠点)(案)について

第 5 号議案 社会福祉法人白寿会令和 5 年度特養拠点、ケアハウス拠点及び第二白寿園拠点第七次補正予算(案)について

第 6 号議案 社会福祉法人白寿会令和 6 年度事業計画(案)について

第 7 号議案 社会福祉法人白寿会令和 6 年度当初予算(案)について

第 8 号議案 社会福祉法人白寿会給与規程の一部改正について

第 9 号議案 社会福祉法人白寿会令和 5 年度第 4 回評議員会の招集について

報告事項

令和 6 年度人事体制について

特別養護老人ホーム第二白寿園増築工事竣工式について

連絡事項

能登半島地震義援金のお願について

(理事会)

令和 5 年度第 1 回理事会 令和 5 年 4 月 28 日（金） 午前 10 時

出席者 理事 5 名 監事 2 名

議 案

第 1 号議案 特別養護老人ホーム第二白寿園増築工事の工事請負契約の締結について

第 2 号議案 社会福祉法人白寿会令和 5 年度特養拠点、ケアハウス拠点及び第二白寿園拠点第一次補正予算(案)について

◆令和 5 年度第 2 回理事会 令和 5 年 5 月 23 日（火） 午前 9 時 30 分

出席者 理事 5 名 監事 2 名

議 案

- 第 1 号議案 社会福祉法人白寿会令和 4 年度事業実績報告について
- 第 2 号議案 社会福祉法人白寿会令和 4 年度収支決算報告について
- 第 3 号議案 社会福祉法人白寿会令和 4 年度社会福祉充実残額及び令和 5 年度社会福祉充実計画の策定について
- 第 4 号議案 社会福祉法人白寿会令和 5 年度特養拠点、ケアハウス拠点及び第二白寿園拠点第二次補正予算(案)について
- 第 5 号議案 社会福祉法人白寿会令和 5 年度 6 月期期末勤勉手当の支給(案)について
- 第 6 号議案 社会福祉法人白寿会給与規程の一部改正について
- 第 7 号議案 社会福祉法人白寿会経理規程の一部改正について
- 第 8 号議案 社会福祉法人白寿会次期理事及び監事候補者の選任について
- 第 9 号議案 社会福祉法人白寿会次期評議員候補者の推薦(案)について
- 第 10 号議案 社会福祉法人白寿会評議員選任・解任委員会の招集について
- 第 11 号議案 社会福祉法人白寿会令和 5 年度第 1 回評議員会の招集について
- 第 12 号議案 特別養護老人ホーム第二白寿園増築土木・外構工事の業務請負契約の締結について

報告事項

デイサービスせんず堂の事業承継の進捗について

◆令和 5 年度第 3 回理事会 令和 5 年 6 月 13 日（火） 午後 1 時

出席者 理事 6 名 監事 2 名

報 告

報告第 1 号 社会福祉法人白寿会評議員の選任結果について

議 案

- 第 1 号議案 社会福祉法人白寿会理事長の選任について
- 第 2 号議案 社会福祉法人白寿会業務執行理事の選任について
- 第 3 号議案 社会福祉法人白寿会令和 5 年度特養拠点、ケアハウス拠点及び第二白寿園拠点第三次補正予算(案)について
- 第 4 号議案 デイサービスせんず堂事業譲渡契約の締結について
- 第 5 号議案 社会福祉法人白寿会定款の一部改正について
- 第 6 号議案 社会福祉法人白寿会役員報酬等規程の一部改正について

協議事項

社会福祉法人白寿会経営戦略会議委員の選任について

◆令和 5 年度理事会書面決議 令和 5 年 8 月 16 日（水）

議 案

- 第 1 号議案 社会福祉法人白寿会令和 5 年度特養拠点、ケアハウス拠点及び第二白寿園拠点第四次補正予算(案)について

◆令和5年度第4回理事会 令和5年11月13日（月） 午前10時

出席者 理事6名 監事1名

議 案

- 第1号議案 社会福祉法人白寿会理事長の職務執行状況報告について
- 第2号議案 社会福祉法人白寿会業務執行理事の職務執行状況報告について
- 第3号議案 社会福祉法人白寿会令和5年度上半期事業報告について
- 第4号議案 社会福祉法人白寿会令和5年度上半期収支報告について
- 第5号議案 社会福祉法人白寿会令和5年度12月期期末・勤勉手当の支給(案)について
- 第6号議案 令和6年度から令和8年度までの給食業務委託先選定の結果について
- 第7号議案 特別養護老人ホーム第二白寿園増築工事に伴う追加工事について
- 第8号議案 特別養護老人ホーム第二白寿園 介護療養備品・家具・事務機器設置工事請負契約の締結について
- 第9号議案 社会福祉法人白寿会令和5年度特養拠点、ケアハウス拠点及び第二白寿園拠点第五次補正予算(案)について
- 第10号議案 社会福祉法人白寿会非常勤職員就業規則の一部改正について
- 第11号議案 社会福祉法人白寿会令和5年度第2回評議員会の招集について

協議事項

駐車場の土地賃貸借契約について

報告事項

なないろ保育園運営規程の一部改正について

特別養護老人ホーム第二白寿園増築工事等進捗状況について

連絡事項

役員視察研修の行程について

◆令和5年度第5回理事会 令和5年12月26日（火） 午前10時

出席者 理事6名 監事1名

議 案

- 第1号議案 社会福祉法人白寿会監事候補者の推薦(案)について
- 第2号議案 特別養護老人ホーム第二白寿園増築工事に伴う業務用洗濯機設置工事及び電化製品設置工事の工事請負契約の締結について
- 第3号議案 社会福祉法人白寿会令和5年度特養拠点、ケアハウス拠点及び第二白寿園拠点第六次補正予算(案)について
- 第4号議案 社会福祉法人白寿会令和5年度第3回評議員会の招集について

◆令和5年度理事会書面決議 令和6年1月15日（月）

議 案

- 第1号議案 特別養護老人ホーム第二白寿園厨房機器工事請負契約の締結について
- 第2号議案 なないろ保育園改善是正報告について

◆令和5年度第6回理事会 令和6年3月12日（火） 午前9時30分

出席者 理事6名 監事2名

議 案

- 第1号議案 社会福祉法人白寿会理事長の職務執行状況報告について
- 第2号議案 社会福祉法人白寿会業務執行理事の職務執行状況報告について
- 第3号議案 社会福祉法人白寿会前期末支払資金残高取崩し(ケアハウス拠点)について
- 第4号議案 社会福祉法人白寿会施設整備等積立資金計画の一部変更(ケアハウス拠点)(案)について
- 第5号議案 社会福祉法人白寿会令和5年度特養拠点、ケアハウス拠点及び第二白寿園拠点第七次補正予算(案)について
- 第6号議案 社会福祉法人白寿会令和6年度事業計画(案)について
- 第7号議案 社会福祉法人白寿会令和6年度当初予算(案)について
- 第8号議案 社会福祉法人白寿会給与規程の一部改正について
- 第9号議案 社会福祉法人白寿会令和5年度第4回評議員会の招集について

協議事項

社会福祉法人白寿会定款の一部改正について

報告事項

令和6年度人事体制について

特別養護老人ホーム第二白寿園増築工事竣工式について

連絡事項

能登半島地震義援金のお願いについて

(評議員会)

◆令和5年度第1回評議員会 令和5年6月13日（火）

出席者 評議員7名 理事3名 監事1名

報告事項

デイサービスせんず堂の事業承継の進捗について

報告

- 報告第1号 社会福祉法人白寿会令和4年度事業実績報告について
- 報告第2号 特別養護老人ホーム第二白寿園増築土木・外構工事の業務請負契約の締結について
- 報告第3号 社会福祉法人白寿会令和5年度特養拠点、ケアハウス拠点及び第二白寿園拠点第二次補正予算について
- 報告第4号 社会福祉法人白寿会令和5年度6月期期末勤勉手当の支給について
- 報告第5号 社会福祉法人白寿会給与規程の一部改正について
- 報告第6号 社会福祉法人白寿会経理規程の一部改正について
- 報告第7号 社会福祉法人白寿会評議員の選任結果について

議 案

- 第1号議案 社会福祉法人白寿会令和4年度収支決算報告について
- 第2号議案 社会福祉法人白寿会令和4年度社会福祉充実残額及び令和5年度社会福祉充実計画の策定について

第3号議案 社会福祉法人白寿会次期理事及び監事候補者の選任について

第4号議案 デイサービスせんず堂事業譲渡契約の締結について

第5号議案 社会福祉法人白寿会定款の一部改正について

第6号議案 社会福祉法人白寿会役員報酬等規程の一部改正について

◆令和5年度第2回評議員会 令和5年11月13日（月） 午後1時30分

出席者 評議員7名 理事3名 監事1名

報 告

報告第1号 社会福祉法人白寿会理事長の職務執行状況報告について

報告第2号 社会福祉法人白寿会業務執行理事の職務執行状況報告について

報告第3号 社会福祉法人白寿会令和5年度上半期事業報告について

報告第4号 社会福祉法人白寿会令和5年度上半期収支報告について

報告第5号 社会福祉法人白寿会令和5年度12月期期末・勤勉手当の支給について

報告第6号 令和6年度から令和8年度までの給食業務委託先選定の結果について

報告第7号 特別養護老人ホーム第二白寿園増築工事に伴う追加工事について

報告第8号 特別養護老人ホーム第二白寿園介護療養備品・家具・事務機器設置工事請負契約の締結について

報告第9号 社会福祉法人白寿会令和5年度特養拠点、ケアハウス拠点及び第二白寿園拠点第五次補正予算について

報告第10号 社会福祉法人白寿会非常勤職員就業規則の一部改正について

協議事項

駐車場の土地賃貸借契約について

報告事項

なないろ保育園運営規程の一部改正について

特別養護老人ホーム第二白寿園増築工事等進捗について

連絡事項

役員視察研修の行程について

◆令和5年度第3回評議員会 令和5年12月26日（火） 午後1時30分

出席者 評議員7名 理事3名 監事1名

報 告

報告第1号 特別養護老人ホーム第二白寿園増築工事に伴う業務用洗濯機設置工事及び電化製品設置工事の工事請負契約の締結について

報告第2号 社会福祉法人白寿会令和5年度特養拠点、ケアハウス拠点及び第二白寿園拠点第六次補正予算について

議 案

第1号議案 社会福祉法人白寿会監事候補者の選任について

◆令和5年度第4回評議員会 令和6年3月25日（月） 午前9時30分

出席者 評議員7名 理事3名 監事1名

議案

第1号議案 社会福祉法人白寿会定款の一部改正について

報告

報告第1号 社会福祉法人白寿会理事長の職務執行状況報告について

報告第2号 社会福祉法人白寿会業務執行理事の職務執行状況報告について

報告第3号 社会福祉法人白寿会前期末支払資金残高取崩し(ケアハウス拠点)について

報告第4号 社会福祉法人白寿会施設整備等積立資金計画の一部変更(ケアハウス拠点)について

報告第5号 社会福祉法人白寿会令和5年度特養拠点、ケアハウス拠点及び第二白寿園拠点第七次補正予算について

報告第6号 社会福祉法人白寿会令和6年度事業計画について

報告第7号 社会福祉法人白寿会令和6年度当初予算について

報告第8号 社会福祉法人白寿会給与規程の一部改正について

報告事項

令和6年度人事体制について

特別養護老人ホーム第二白寿園増築工事竣工式について

連絡事項

能登半島地震義援金のお願いについて

◆令和5年度第1回評議員選任・解任委員会 令和5年6月5日（月） 午後1時30分

出席者 委員4名 理事2名

議案

第1号議案 社会福祉法人白寿会評議員候補者の選任について

(2) 監事監査及び内部監査

監事監査 開催日	出席	協議・審議事項
令和5年5月8日	監事2名 他	① 令和5年度事業執行について
		② 令和5年度決算状況について

内部監査 開催日	出席	対象部局
令和5年7月12日	川口、伊藤	特別養護老人ホーム白寿園、白寿園ショートステイ、白寿園デイサービスセンター
令和5年8月8日	伊藤、佐藤	白寿園第二居宅介護支援事業所
令和5年12月4日	川口、伊藤、佐藤	竜洋地域包括支援センター

(3) 優先入所検討会

令和5年度は優先入所検討会を5回開催しました。最新の待機者数は白寿園 91 名／第二白寿園 59 名となっています。

白寿園優先入所検討会の実施

No.	開催日	出席	協議・審議事項	待機者
1)	令和5年4月17日	外部委員 3 名 法人職員 12 名	①前回作成名簿からの入所状況及び 申し込み状況	77 名 要介護3以上の 入所希望者
			②優先入所名簿／上位者の状況報告	
			③緊急性・特別な状況のあるケース	
2)	令和5年7月18日	外部委員 3 名 法人職員 12 名	①前回作成名簿からの入所状況及び 申し込み状況	89 名 要介護3以上の 入所希望者
			②優先入所名簿／上位者の状況報告	
			③緊急性・特別な状況のあるケース	
3)	令和5年10月16日	外部委員 3 名 法人職員 12 名	①前回作成名簿からの入所状況及び 申し込み状況	93 名 要介護3以上の 入所希望者
			②優先入所名簿／上位者の状況報告	
			③緊急性・特別な状況のあるケース	
4)	令和6年1月15日	外部委員 3 名 法人職員 12 名	①前回作成名簿からの入所状況及び 申し込み状況	86 名 要介護3以上の 入所希望者
			②優先入所名簿／上位者の状況報告	
			③緊急性・特別な状況のあるケース	
5)	令和6年3月11日	外部委員 3 名 法人職員 12 名	①前回作成名簿からの入所状況及び 申し込み状況	91 名 要介護3以上の 入所希望者
			②優先入所名簿／上位者の状況報告	
			③緊急性・特別な状況のあるケース	

第二白寿園優先入所検討会の実施

No.	開催日	出席	協議・審議事項	待機者
1)	令和5年4月17日	外部委員 3 名 法人職員 14 名	①前回作成名簿からの入所状況及び 申し込み状況	25 名 要介護3以上の 入所希望者
			②優先入所名簿／上位者の状況報告	
			③緊急性・特別な状況のあるケース	
2)	令和5年7月18日	外部委員 3 名 法人職員 14 名	①前回作成名簿からの入所状況及び 申し込み状況	30 名 要介護3以上の 入所希望者
			②優先入所名簿／上位者の状況報告	
			③緊急性・特別な状況のあるケース	

3)	令和5年10月16日	外部委員3名 法人職員14名	①前回作成名簿からの入所状況及び 申し込み状況	34名 要介護3以上の 入所希望者
			②優先入所名簿／上位者の状況報告	
			③緊急性・特別な状況のあるケース	
4)	令和6年1月15日	外部委員3名 法人職員14名	①前回作成名簿からの入所状況及び 申し込み状況	48名 要介護3以上の 入所希望者
			②優先入所名簿／上位者の状況報告	
			③緊急性・特別な状況のあるケース	
5)	令和6年3月11日	外部委員3名 法人職員14名	①前回作成名簿からの入所状況及び 申し込み状況	59名 要介護3以上の 入所希望者
			②優先入所名簿／上位者の状況報告	
			③緊急性・特別な状況のあるケース	

(4) 令和5年度白寿会の主な契約締結事項

No	契約等名称	契約の相手	契約金額	契約締結日
1	特別養護老人ホーム第二 白寿園増床工事	磐田市今之浦5丁目1番地の1 石川建設株式会社 代表取締役社長 石川 有造	869,000,000 円	令和5年4月26日
2	特別養護老人ホーム第二 白寿園増築土木・外構工事	磐田市今之浦5丁目1番地の1 石川建設株式会社 代表取締役社長 石川 有造	29,370,000 円	令和5年5月19日
3	特別養護老人ホーム第二 白寿園増築工事に伴う追加 工事	磐田市今之浦5丁目1番地の1 石川建設株式会社 代表取締役社長 石川 有造	16,467,000 円	令和5年11月14 日
4	特別養護老人ホーム第二 白寿園介護療養備品・家 具・事務機器設置工事	浜松市南区若林町295-1 株式会社グランツ 代表取締役 清水 健太	60,591,060 円	令和5年11月13 日
5	特別養護老人ホーム第二 白寿園業務用洗濯機設置 工事	浜松市中区曳馬町2890番地 東海機材株式会社 代表取締役社長 永田 真也	3,718,000 円	令和5年12月27 日
6	特別養護老人ホーム第二 白寿園電化製品設置工事	磐田市勾坂中1600-5 光生電気設備有限会社 代表 松下 耕三	2,585,000 円	令和5年12月26 日
7	特別養護老人ホーム第二 白寿園厨房機器設置工事	浜松市中央区細島町7-27 株式会社フジマック浜松営業所 所長 小林 厚喜	8,910,000 円	令和6年1月19日

(5) 令和5年度なないろ保育園 児童育成協会立入調査報告

開催日	出席	指摘事項
令和5年10月19日	協会職員2名 法人職員5名	<文書指摘> ・連携推進員の辞令交付がないこと。 ・寝具は運営費の支出対象経費であること。

2 令和5年度 事業報告 特別養護老人ホーム白寿園

1 令和5年度 事業計画の進捗状況

過去3年間の実績(利用者人数)の推移は以下の通りです。

入所者の動向については、令和5年度は退所者が28名、入所者は23名です。3月末の入所者の平均年齢は88.2歳、平均介護度は3.9です。稼働率は98.6%、前年度平均と比較すると7%の上昇となりました。令和5年度は、骨折による入院治療の空床が26日間、病気による入院治療(癒着性イレウス/脳梗塞疑い/胸膜炎/膿胸/肺炎/心不全等)の空床が **185日間**発生しました。

■ 表 過去3か年の実績の推移

年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5年度	2061	2166	2090	2156	2133	2078	2137	2081	2096	2146	1987	2128	25259
R4年度	2097	2078	2061	2170	2165	2100	2128	2093	2117	1938	1847	2147	24941
R3年度	2080	2133	2072	2149	2106	2093	2139	2057	2128	2157	1948	2125	25187

2 事業コンセプトの実現に向けた取り組み

令和5年度は、ご入所者、ご家族・保証人様、地域の方々に、白寿園は全てにおいて「ご入所者が最優先である」というイメージを抱いていただけるよう打ち込みました。それは業務優先的ではなく、目の前のご入所者の思いにいつでも応える姿勢、これこそが年月をかけて積み上げた白寿園の財産であり、原点であるという思いを胸にさらなる発展を遂げたいと思っています。事業コンセプトを達成するために当園では、各部署が短期目標を設定し進捗管理を行いました。

令和5年度 施設ケアマネ活動コンセプト

コンセプト	「ご入所者の声を大切に」
-------	--------------

介護保険施設ケアマネジメント実務の手引きより、施設の場合、計画作成介護支援専門員とその他の職種が同じ施設に所属していることから、計画担当介護支援専門員が施設・職員側の立場に立ってしまう危険性があります。そのような事態を防ぎ、同じ施設に所属していることがデメリットとならないように、ご入所者のアドボカシー(代弁)機能を重視して計画の作成に努めました。

活動目標①	ご入所者への丁寧な説明と的確な記録を心掛ける。	9月達成率	年間達成率
		80点	90点

- アウトプット
- ・ご入所者がケアプランを見たときに「これは私のケアプランだ。」と実感していただけるようなケアプランの作成に努めた。
 - ▶第1表、利用者及び家族の生活に対する意向の部分に重点を置いた。
 - ・ケアプランはご入所者のものであるという意識を忘れず、ご入所者の下へ伺い説明した。

アウトカム ・施設サービス計画原案説明時のご本人の言葉や様子を支援経過に記録することで、ご本人・ご家族の思いを見える化することができた。

活動目標②	適切なケアマネジメント手法を取り入れる。	9月達成率	年間達成率
		75 点	90 点

アウトプット ・適切なケアマネジメント手法を活用する準備をした。
 ▶静岡施設ケアマネジメント協議会主催 施設ケアマネジメント研修会へ参加。
 「アセスメント 情報の収集・整理」の講義を受講。適切なケアマネジメント手法を取り入れるため、まず、アセスメント方法から学び直した。
 ・新規入所時や介護保険更新時に、誤嚥性肺炎と大腿骨頸部骨折の既往のある方に対して適切なケアマネジメント手法を取り入れて施設サービス計画書の作成を行った。

アウトカム ・適切なケアマネジメント手法を取り入れ、疾患ごとに異なるリスクや予防の観点に立った情報収集を行った。疾患ごとのアセスメントを行い、将来の生活を予測したうえでご本人の望む暮らしの実現ができるような計画作成への取り組みができた。

令和 5 年度 生活相談員活動コンセプト

コンセプト	「白寿園をより多くの方に知っていただきたいです。」
白寿園の歴史を汚すことなく、また、その歴史に驕ることなく、地域の拠点として、近い未来に向けて、地域包括ケアシステムを担うことができる体制作りに努めた。地域の方々、ご入所者やご家族、皆様から気軽にご相談をいただけるよう常に研鑽に励みました。	

活動目標①	「入所待機者の安定的な確保を目指します。」	9月達成率	年間達成率
		85 点	90 点

アウトプット ・優先入所検討を定期的に行った。
 ▶4月、7月、10月、1月に開催。3月は、臨時で行った。
 ▶入所検討会に関する情報等をホームページへ掲載する準備をした。
 ・入所申込者の状況を毎月の法人運営会議にて報告した。

アウトカム ・昨年度と比較して、ベッド稼働率をあげることができた。

活動目標②	「入所者のニーズに応えます。」	9月達成率	年間達成率
		80 点	90 点

アウトプット ・新型コロナウイルス感染症の 5 類感染症移行後、感染症対策の緩和等により、ご本人・ご家族の希望による外出支援を開始、支援をした。（ただ、その支援については、サービス担当者会議において話し合ったケースや、ご本人の体調やご家族等の状況によってのものであった。）
 ・ご本人、そして、ご家族の要望より、施設から自宅への外出支援を 4 件行った。

アウトカム ・家で過ごす時間は数分ではあったが、このような支援がどんなに大切なものを傍らに手立ちかせていただき、実際に肌で感じる事ができた。

活動目標③	「ご家族等のニーズに向き合います。」	9月達成率	年間達成率
		75点	80点

アウトプット ・ご要望をいただき、その対応を丁寧に行った。
 ▶いただいたご要望を真摯に受け止め、サービス担当者会議等において検討した。対応方法を可視化することで、ご入所者・ご家族からご理解をいただくことができた。
 ▶ご家族等と密に連絡を取るよう努めた。

アウトカム ・ご入所者、そして、ご家族等の思いを伺うことで、生活の場面ごとで個別の対応が行えるようになった。

令和5年度 医務活動コンセプト

コンセプト	「綿密・厳密、人間味」
-------	-------------

ご入所者の健康管理について、細部に注意を払い配慮をしていきます。そして、業務には厳しい姿勢で、早期発見、早期対応に心掛けます。ただ、機械ではありません。人間味のある、人と人との関係性を大切に、やさしさを持って対応に努めます。

活動目標①	「健康管理」	9月達成率	年間達成率
		85点	90点

アウトプット ・異常の早期発見、早期対応に努めた。
 ▶3月15日から、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大してしまった。
 ・ご入所者にとって安全な食事の提供ができる環境作りに努めた。
 ▶食事介助へ積極的に参加した。
 ▶多職種カンファレンスでは、医務の視点から積極的に発言をした。
 ▶昼食時は、配薬業務を行いながらも、ご入所者の摂食状況の把握に努めた。

アウトカム ・これまでの経験から、初動の大切さ、そして、エリア対応を工夫することで、以前よりも短期間で感染を終息させることができた。

令和5年度 機能訓練活動コンセプト

コンセプト	「障壁の有効活用」
-------	-----------

集団での生活の中には様々な障壁があります。白寿園ではホール・食堂から居室までの距離が長かったり、皆さんが集う場所が広がったり、トイレが共同であったり、トイレへ行くまでの距離も結構あったりします。しかし、それをも活用し集団だからこそ生かされる個性を大切に、保有している機能の維持に努めました。

活動目標①	「個別機能訓練の実施」	9月達成率	年間達成率
		80点	85点

- アウトプット
- ・職員の退職に伴い、一時、個別機能訓練加算Ⅰの取得ができなかった。
 - ・個別機能訓練加算Ⅱの算定取得に向けて、介護用ソフト「ワイズマン」を使用して計画書の作成を開始した。
 - ・ADL維持等加算の取得に向けての準備を開始した。
 - ・機能訓練の様子を「見える化」し、ご家族との連携を図った(写真の提供・外出支援等)
- アウトカム
- ・短期間の空白で個別機能訓練を再開することができた。
 - ・個別機能訓練内容の充実によって、生活意欲の向上とご入所者ごとの機能維持を確保することが出来た。

令和5年度 栄養活動コンセプト

コンセプト	「三度の飯が好き」
1日3回の食事の提供について、日々の健康状態や栄養状態に配慮し、食事形態、体調不良時等の個人対応を迅速に行い、「白寿園の食事が好き」と言っていただけるように努めました。ご入所者の嗜好を把握し、管理栄養士を中心に委託事業者との連携を図りながら、時にはイベント食を取り入れ、毎日の食事の提供方法に趣向をこらしながら、各部署と連携をし「食事の楽しみ」「食べることの楽しさ」を広げています。	

活動目標①	「食事を安全に、楽しく食べる。」	9月達成率	年間達成率
		80点	85点

- アウトプット
- ・衛生管理は、マニュアルに基づき対応をした。
 - ▶異物混入事故0件。
 - ・食事提供時間帯での重度事故が1件発生してしまった。
 - ▶直ちに事故検証を行い、臨時でリーダー会議を開催した。
 - ・食事内容や提供方法については、給食会議等での各部署からの意見をもとに委託業者と話し合い見直しを行った。
 - ・誤配膳を防ぐため、見やすい食札に作りかえた。また、食札の確認マニュアルを作成し各ユニットに配布し周知した。

- ・季節の行事や白寿園のイベントに合わせた食事を提供した。

誕生会		ご当地メニュー	
4月	海鮮ちらし寿司		
5月	握り寿司	大分県	ひゅうが丼
6月	いなり寿司	石川県	なすそうめん
7月	鰻丼	大阪府	ばら寿司
8月	五目ちらし寿司	京都府	鯖そぼろ丼

9 月	鯖ちらし寿司	栃木県	五目飯
10 月	鰻井	長崎県	長崎ちゃんぽん
11 月	海鮮ちらし寿司	山形県	芋煮
12 月	オムライス	島根・鳥取	うずめ飯
1 月	鰻井	富山県	押し寿司
2 月	海鮮ちらし寿司	静岡県	静岡おでん
3 月	海鮮井	福島県	ソースカツ井

- アウトカム
- ・食事に関する事故発生後、食事形態を見直し、食事提供に関する注意点を改めて多職種間で話し合い、再発予防に向けて取り組んだ。
 - ・誕生会やご当地メニューを定期的の実施することで、食事を楽しみにしてくれる方が増えた。

活動目標②	「栄養ケアマネジメントの実施」	9 月達成率	年間達成率
		80 点	90 点

- アウトプット
- ・栄養ケア会議を毎月実施した。
 - ・ご入所者の食事の観察（ミールラウンド）を週 3 回以上行い、食事摂取状況に問題がないか確認した。
 - ・新規入所者や状態変化があった方の食事摂取状況を多職種で確認し、食事内容や食具、姿勢等について話し合った。
 - ▶その場で対応ができることは速やかに行った。
 - ・スクリーニング、アセスメント、栄養計画、経過記録、評価等を個別に実施し、栄養状態の把握、栄養改善を図った。
 - ・ご入所者から食事内容に関する意向の聞き取りを行った。要望があった際には多職種に相談し、可能な範囲で対応した。

- アウトカム
- ・カンファレンス以外でも多職種と検討する機会が増えたことで、ご入所者の現状に適した食事を提供することができた。

令和 5 年度 笑門(介護)活動コンセプト

コンセプト	「一人一人に快適な日々を 丁寧な介護で」
-------	----------------------

ご入所者が、心配事がなく、安全に安心して過ごしていただけるよう、その方の快適な日々を丁寧な介護で援助しました。

活動目標①	食事時の安全と、そして、安心を確保します。	9 月達成率	年間達成率
		85 点	90 点

アウトプット	・誤嚥や窒息などの事故が起こらないよう、ご入所者の顔が見える食席の配置に努めた。 ・施設内において、重度事故が発生してしまったため、 ▶危機意識を更に高め食事前には職員ミーティングを行い、ご入所者の姿勢確認及び嚥下体操(発声)の実施を周知した。 ▶食事時における正しい姿勢のポスターを掲示した。 ▶食事介助や見守りの最優先場所を三カ所定めた。また、ご入所者の嚥下状態に合わせた形態や用具の見直しを行い、その都度多職種で話し合い変更を行った。 ▶随時、ご入所者の容態に応じて食席の見直しを行った。
アウトカム	・食事介助や見守りの最優先場所を三カ所定めたことで、全職員、誰もが同じ手順で介助を行えるようになった。また、ご入所者の状態に合わせた食事形態に変更することで安全な食事時間を提供できた。

活動目標②	いつもの場所は、いつも綺麗にします。	9月達成率	年間達成率
		75 点	85 点

アウトプット	・ご入所者の居室床については、剥離・ワックスがけは実施出来ず清掃のみ行なった。 ▶新型コロナウイルス感染症の影響を受け、居室内の清掃、消毒を徹底して行った。 ▶不要な物の処分を行い書類等の整理を行った。 ▶廊下(215R 前～西側トイレ前、寮母室前～205R 前)の剥離、ワックスがけ、そして、バキュームクリーナーを使用し食堂の清掃を行った。 ▶介護教材室(雑庫)の整理を行った。
アウトカム	・雑庫の整理整頓・書類の整理をおこなったが、使い勝手良い状態にまではならなかった。が、来年度は必要な物品や書類が、誰でも分かり易く、見つけ易く、更に片付けもスムーズに出来るように写真を用いて整理整頓が常に出来るようにしていきたい。

令和5年度 福来(介護)活動コンセプト

コンセプト	「一人一人を大切に 丁寧な介護を」
16 名のご入所者と職員が大きな家族のように、毎日の生活の場で安心して気持ちよく過ごすことができる介護を目指し努力しました。	

活動目標①	大事にご入所者のため、感染症対策を徹底します。	9月達成率	年間達成率
		75 点	85 点

アウトプット	・マスク、手袋の着用を徹底した。 ▶新型コロナウイルス感染症の罹患者が発生してしまったが、感染者を最小限に食い止めることができた。 ▶ご入所者の容態の変化を早期に発見、速やかに多職種へ情報の発信ができた。 ・ご入所者、職員共に、正しい手洗い方法が分かるよう書面にて掲示した。
--------	--

アウトカム ・以前は何もしていなかったご入所者も徐々に手洗い方法が見につき、職員も手洗いをすることの大切さを痛感し、確実に正しい手洗いを実施するようになった。

活動目標②	ご入所者へ担当介護職員として積極的に関わります。	10月達成率	年間達成率
		75点	85点

アウトプット ・担当介護職員の役割をケア会議において周知した。
▶衣替え等と一緒に行うことで、ご入所者と何気なく二人で過ごす時間を作った。

アウトカム ・ご入所者より、担当介護職員として頼られ、相談やお願いしたいこと等を伝えてくださる関係作りが徐々に出来始めた。

令和5年度 事務活動コンセプト

コンセプト	「好感度アップ&キープ 迅速・丁寧、そして正確に」
法人窓口として、安心安全を守り、業務が正しく明瞭であるよう気配り・目配りをし、そして、各事業所のサポート、人材確保に繋がる基盤を作っていけるよう努めました。	

活動目標①	「金銭管理の徹底」	9月達成率	年間達成率
		75点	85点

アウトプット ・入出金に関しては、ダブルチェックの徹底を意識し実践した。
▶誤りはなかった。
▶利用料の請求にミスが1件発生してしまった。
▶誤りが発生した時には、即時対応を行った。

アウトカム ・職員全員が互いに注意喚起をし、意識を高めることで、入出金の遅れを防ぐことができた。

活動目標②	「ホームページの活用拡大」	9月達成率	年間達成率
		85点	90点

アウトプット ・ホームページを定期的に更新し、白寿会に関する情報の発信できた。
▶ホームページを見ての問い合わせが若干増えてきた。
▶検索閲覧も増えた。

アウトカム ・ホームページは定期的に見直し、新しい情報を発信することで、人材の確保に繋がったと感じた。

3 事業所評価アンケート

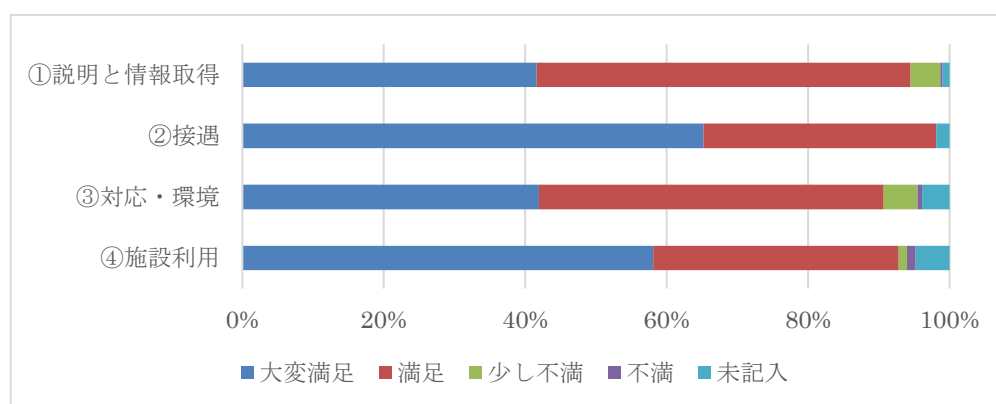
令和5年度特別養護老人ホーム白寿園アンケート まとめ

調査目的：ご入所者へのサービスの質を向上するために、現時点での満足度と改善が必要と思われる点を明確にさせ、更なる資質の向上を図る。

調査期間：令和5年8月1日～令和5年8月31日
 対象：ご入所者のご家族等 70 名
 調査方法：留置法／回収方法として郵送も含める
 回収状況：調査数 70、回答数 62、回答率 88.6% (87.1%)

(1) サービスの満足度

	大変満足	満足	少し不満	不満	未記入
①説明と情報取得	41.6%	52.9%	4.2%	0.3%	1%
②接遇	65.2%	32.9%	0%	0%	1.9%
③対応・環境	41.9%	48.7%	4.8%	0.6%	3.9%
④施設利用	58.1%	34.7%	1.2%	1.2%	4.8%



4 令和5年度 運営指導及び白寿会内部監査結果

令和5年7月12日（水）は、内部監査を行っていただきました。

令和5年7月28日（金）に運営指導が行われました。当日は2人の担当者の方が、運営指導に際し、事前に提出した書類や各種資料、個人ファイル等の確認が行われました。文書指摘、口頭による指導等はありませんでした。

3 令和5年度 事業報告 白寿園居宅介護支援事業所

1 令和5年度 事業計画の進捗状況

過去3年間の実績(利用者人数)の推移は以下の通りです。

令和5年度の実績について、上半期において前年度比で概ね4%台の増加で推移したものの、昨年9月に職員1名が病気療養により業務不在となり、新規相談への対応ができない状況がありました。

また、昨年末頃より在宅サービスの利用者においても新型コロナウイルスやインフルエンザ感染症による影響が大きく、下半期は前年度比9.5%の減少となりました。

下半期への対応として、昨年12月より、介護保険施設ならびに医療機関への入院等によりサービスが終了となる利用者が相次いだため、当事業所として本年1月より積極的に新規の受け入れ対応等を行い、3月度においては実績の増加に繋がったものの、結果として昨年対比で7人減となっております。

■ 表 過去3か年の実績の推移

年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5年度	196.5	196.0	194.5	196.5	193.0	192.0	190.5	191.0	189.0	177.0	177.5	188.0	2281.5
R4年度	179.0	181.5	185.5	191.5	192.0	188.5	197.5	196	191.5	192.5	196	197	2288.5
R3年度	197.5	194.5	193.5	192.5	191.5	186.5	193.5	190	193.5	191.5	187	188.5	2300

2 事業コンセプトの実現に向けた取り組み

コンセプト	『貴方』がいるから頑張れる。そんな『貴方』になりたい。
-------	-----------------------------

高齢になって、介護が必要となっても住み慣れたこの家でずっと過ごしたい…これは誰もが当たり前に持つ願いです。この当たり前の気持ちに寄り添い、利用者・家族の持っている力を十分に引き出しながら支援をする、そんな『貴方』になりたいと思います。

活動目標①	質の高い適正なケアマネジメントの実施	9月達成率	年間達成率
		75点	85点

- アウトプット
1. 前年度に引き続き、前6か月間の訪問介護等のサービス紹介率、及び該当するサービスの紹介事業者割合を重要事項説明書に記載し、新規利用者等に説明を行うことで、公平性・中立性の確保に努めました。
 2. 適切なケアマネジメント手法に基づくケアマネジメントの実践として、定例で開催しているケアマネ会議にて月2回、個別の担当ケースを用いた検討会研修を実施しており、ケアマネジメントの適正について検証を行いました。
 3. 当事業所では月平均200件以上のケースを抱えており、事業所内の情報共有の点が課題となっていました。その為、定例で開催しているケアマネ会議について、令和5

年度より、研修としての機能だけではなく、事業所内で担当をしているケースの情報共有、困難ケースへの支援方法の模索や議論の場として月 1 回設けるようにして、情報共有の機能を高めるようにしました。

アウトカム

1. 令和 5 年度の紹介実績は以下の通りです。公平性、中立性の確保について、サービス利用の紹介率を確認することにより、適切なケアマネジメントができていると考えます。

訪問介護	白寿園 (68.88%)	ニチイ学館 (8.61%)	セントケア富士見 (5.30%)
通所介護	白寿園 (42.38%)	ケアステーションあさひ 磐田福田 (15.69%)	遠州鉄道 (8.80%)
福祉用具貸与	ちゅーぶ (19.43%)	まんてん (19.00%)	ベルメディカルケア (11.15%)

2. 適切なケアマネジメント手法に基づくケアマネジメントの実践として、年度を通じて全職員が定例のケアマネ会議においてケース提供を行い検証しました。結果として、法定研修の受講のための資料準備も容易となり、ケアマネジメント業務の自己点検に繋げることができました。
3. 定例のケアマネ会議において、担当ケースの情報共有の機会を増やし、会議体で書面を用いた具体的な情報共有を徹底することで、事業所内の介護支援専門員だけではなく、事務職員を含めた全職員にて効率的に情報共有することに繋がっています。また、会議体の記録とすることで、特定事業所加算の算定要件ともなっている支援困難ケースの受諾の実態が明確に記録として保管することができました。

活動目標②	介護支援専門員の資質向上	9 月達成率	年間達成率
		75 点	85 点

アウトプット

1. 週に 1 回、ケアマネ会議を開催し、介護支援専門員としての学びの機会としています。令和 5 年度からは居宅ケアマネジャーの枠にとらわれることなく、「高齢者における栄養マネジメント」や「身近な感染症対策について」、「財産管理と成年後見制度について」と言った専門職の幅を広げた研修を事業所内で企画しました。
2. 昨年と同様に法定研修を意識して、適切なケアマネジメント手法のアセスメントの視点に基づき、定例のケアマネ会議にて検討会を行いました。
3. 他法人との共同事例検討会を開催し、令和 5 年度は 7 月、11 月、3 月の計 3 回開催しました。当事業所が主体となって企画をして、事例提供及びファシリテーター等として積極的に関わるようにし、他法人の事業所が参加し易い検討会となるように努めました。
4. オンライン研修の利便性を活用し、県介護支援専門員協会及び磐田ケアマネ連絡会等の介護支援専門員の職能団体による研修会だけではなく、県医師会や福祉用具業界、ワイズマン等の各職能団体が主催する研修会への参加を積極的に行うように努めました。

た。

5. 磐田市高齢者支援課並びに当法人研修センター主催の「介護支援専門員/生活相談員研修会」について、当事業所の主任介護支援専門員も協力して開催をしました。
6. 本年度は 1 名の主任介護支援専門員更新研修を修了し、1 名が介護支援専門員更新研修 B2 を修了しています。

アウトカム

1. 毎週のケアマネ会議開催を継続し、適切なケアマネジメント手法の学びを含む各種制度やケアマネジメント技術を学ぶことができ、資質向上に繋がりました。また、居宅ケアマネジャーの枠にとらわれずに、各職員の得意とする分野を研修テーマとして自ら企画して準備することで、職員個々の更なる学びに繋がりました。
2. 令和 6 年度からの法定研修のカリキュラムに向けて、ケアマネ会議における検討会において適切なケアマネジメント手法におけるアセスメントの視点の研鑽に努めることができました。
3. 他法人との共同事例検討会について、平成 30 年度を始めとして通算で 6 年目となりました。本検討会は特定事業所加算の算定要件となる研修会であり、磐田市だけでなく浜松市の事業所からの参加もあり、様々な地域性や意見を取り入れた検討会となり職員の研鑽に繋げることができました。また、本検討会開催の主旨に他法人も賛同をしていただき、ご協力をいただくことができています(6 法人での共催)。
4. 法定外の研修として、令和 6 年度介護報酬改定に伴う研修会(ワイズマン主催等)、業務継続計画作成研修会(トーカイ主催)、弁護士が講師によるリスクマネジメント研修会(トーカイ主催)、带状疱疹の予防と治療について(静岡県健康福祉部主催)、アドバンスケアプランニング市民講座(県医師会主催)の研修会等に参加するなど知見を拡げることができました。
5. 磐田市高齢者支援課並びに当法人研修センター主催の「介護支援専門員/生活相談員研修会」については、結果として 8 月度の開催のみとなりました。諸般の事情により前年度から講師の変更、応用心理学やアンガーマネジメントと言った従来の趣向とは異なった研修会となりましたが、事業所内での職員教育としての学びを得ることもでき、他法人へ実施した研修会全体のアンケート結果においても 96%がポジティブな評価をいただくことができました。
6. 法定研修の受講については、事業所内の運営に支障とならないように、専門員資格の有効期間の把握及び管理を行い、計画立てて受講を行うようにしました。次年度以降の受講を見据えて、主任介護支援専門員更新研修を佐藤が、更新研修 B2 を鈴木和子が受講し終了しました。

活動目標③	関係機関との連携と地域貢献	9 月達成率	年間達成率
		80 点	90 点

アウトプット

1. 磐田市の実施する高齢者等紙おむつ購入費・タクシー利用料金助成事業における認定調査の委託事業を法人として受託し、市事業である認定調査業務に協力をしました。

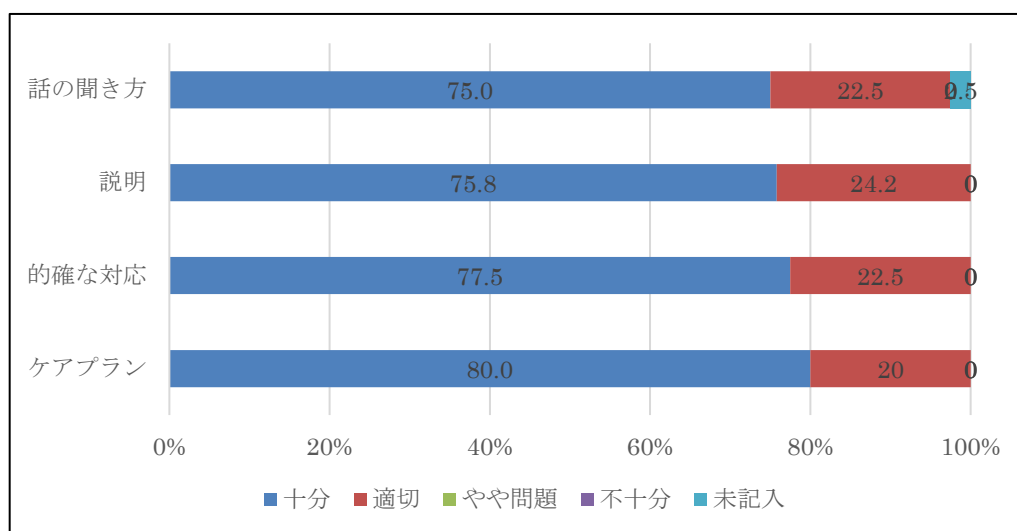
2. 社会福祉法人の地域における公益的な取組として、「福祉なんでも相談窓口」を設置し、地域の方が抱える相談ごとへの対応をしております。
3. 磐田市、市地域包括支援センター等の行政関係、磐田ケアマネ連絡会、県ケアマネ協会等の職能団体の事業への協力に努めました。
- アウトカム
1. 当事業所では、5名の介護支援専門員にて、主に旧竜洋町の地域における高齢者など紙おむつ購入費・タクシー利用料金助成事業の認定調査業務に従事しました。また、全員が認定調査新資格の現任研修を受講し、委託事業の協力のための資質向上にも努めました。
2. 「福祉なんでも相談窓口」について、磐田市では居宅介護支援事業所として当事業所が窓口を設置しております。本相談窓口における相談に留まらず、介護保険への相談への対応も実施し、必要に応じて居宅介護支援に繋げて対応を行いました。
3. 各関係機関との連携と地域貢献について、令和5年度の実績は以下の通りとなります。
- ①磐田市地域包括支援センター主催による9月14日開催の「竜洋地域高齢・障害連絡会」について、当事業所として講師2名を派遣し、介護保険事業に関する地域への周知の為の講義を行いました。
- ②磐田市の認定調査の委託事業ならびに介護認定審査会の委員としての業務に努めることで、市介護保険事業ならびに高齢者福祉事業への協力に繋がりました。
- ③磐田ケアマネ連絡会研修におけるファシリテーターとして協力を行いました。
- ④静岡県介護支援専門員協会の各種研修事業において、当法人の代表として事業の運営や講師業務として協力を行いました。
- ⑤介護支援専門員実務研修の受入事業所として届出をしており、令和5年度介護支援専門員実務研修受講試験合格者の1名の受け入れを行いました。尚、実習の受け入れ実績により、主任介護支援専門員更新研修の要件である実習指導の実績に繋げることができました。

3 事業所評価アンケート

- | | | |
|---|------|---|
| 1 | 目的 | 白寿園居宅介護支援事業所をご利用頂いている皆様に、介護サービスの種類や目的について、ケアマネジャーの仕事に対する満足度等についてお伺いし、今後のサービスの向上に努めることを目的としています。 |
| 2 | 調査期間 | 令和5年7月20日～令和5年8月31日 |
| 3 | 調査対象 | 白寿園居宅介護支援事業所をご利用のご本人及びご家族 |
| 4 | 調査方法 | ケアマネジャーが訪問時にアンケート用紙をお渡しし、アンケートをご記入後、ケアマネジャーへの手渡し、または郵送にて回収致しました。 |
| 5 | 回収状況 | 配布総数 144通に対し、120名の方にご回答をいただきました。
回収率は 83.3%でした。(昨年度回収率 79.1%) |

サービスの満足度（ケアマネジャーの仕事に対する満足度を教えて下さい。）

	十分	適切	やや問題	不十分	未記入
①話の聞き方	75.0%	22.5%	0.0%	0.0%	2.5%
②説明	75.8%	24.2%	0.0%	0.0%	0.0%
③的確な対応	77.5%	22.5%	0.0%	0.0%	0.0%
④ケアプラン	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%



4 令和5年度 運営指導及び白寿会内部監査結果

磐田市の運営指導は前年度に実施されており、今年度の予定はありません。

令和5年6月29日(木)に磐田市による「居宅介護支援ならびに介護予防支援事業所に対する集団指導」を受けております。また、令和5年8月30日(水)開催の「磐田市介護サービス事業者連絡会議」、静岡県介護指導課によるWEBによる「令和5年度介護保険サービス提供事業者説明会(集団指導)」についても受けており、引き続き、適切な事業運営に努めてまいります。

4 令和5年度 事業報告 白寿園第二居宅介護支援事業所

1 令和5年度 事業計画の進捗状況

過去3年間の実績(利用者人数:要介護、要支援、総合事業対象者含む)の推移は以下の通りです。昨年度と比較し-16.5件(-0.99%)の利用実績になりましたが、目標数は達しました。減少した理由としては、慢性疾患に伴い病院へ入院するケースが多くそのまま施設や病院療養するケースが目立ちました。反面、自宅で最期を迎えるケースは12件あり、人生の最期をご本人のご意向に添える支援に数多く携わる事もできました。年間実績は減りましたが、来年度も医療介護連携加算の算定を取得する要件(ターミナルケア加算:6件、退院退所加算:46件)をクリアする事が出来ました。医療と介護の連携に強い事業所として評価を受けられたと考えます。令和6年度の取得要件は更に厳しくなりますが、地域包括システムの深化、推進の一つである、医療との連携を更に深め、事業所全体の実績に繋げていきたいと思ひます。

■ 表 過去3か年の実績の推移

年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5年度	153.5	154	149.5	153	154.5	147	149.5	146.5	154.5	155	154	153	1824
R4年度	150.5	150	149	156.5	152	154.5	154.5	152.5	156	153	153.5	158.5	1840.5
R3年度	148	158	155.5	157	152	154.5	154.5	151	149	148.5	148	154.5	1830.5

2 事業コンセプトの実現に向けた取り組み

コンセプト	『つなぐ、つなげる、あなたと共に…』
	年をとっても、病気を持っても、介護が必要になっても、自分らしく、住み慣れた家で、馴染みの地域で暮らしていきたいものです。コロナ感染症等の蔓延に伴い、高齢者の生活にも大きな影響が出ている事も踏まえ、より一層、つながりのある暮らしを支援していく。介護保険のプロとして、社会と人と気持ちを『つなぐ、つなげる、あなたと共に…』お手伝いできるように努めました。

活動目標①	感染症や災害に負けない支援を行う。	9月達成率	年間達成率
		80点	90点

アウトプット ・マスクの着用／手洗いを徹底するとともに、出勤時等の体調チェックを継続しました。そして、事業所内の消毒/換気を行い感染予防に努めました。

- ・感染症業務継続計画、災害時の業務継続計画(BCP)を見直しました。
- ・磐田市南部地区居宅介護支援事業所間(結の会ネットワーク)を正式契約しました。
- ・磐田市地域包括主催の地域災害に対しての研修に参加し学びを深めた。

アウトカム ・新型コロナウイルス予防の習慣が定着し、当事業所のBCPを踏まえ感染予防を徹底する事が出来ました。コロナ感染症に罹患しても、事業を継続することが出来ました。

- ・磐田市南部地区居宅介護支援事業所間(結の会ネットワーク)にて、1 人ケアマネジャーが事故に遭った、感染した等の想定を踏まえ、結の会ネットワークで対応できる事、一連の流れを踏まえた机上訓練を行い、各事業所との連携を理解する事が出来ました。反面、介護支援専門員の適応性にも関わる事等の課題も確認する事が出来ました。
- ・9 月に事業所での災害訓練を行ない、災害用品に関しては輪番制で確認する体制を整えました。

活動目標②	根拠に基づいたケアマネジメントの展開	9 月達成率	年間達成率
		80 点	90 点

- アウトプット
- ・週に1回、ケアマネ会議を開催し、介護支援専門員としての法令遵守の学びを深められるよう努めた。
 - ・令和5年9月に磐田市の運営指導を受けました。
 - ・来年度の法廷研修に取り入れられる「適切なケアマネジメント手法」について学びを深めました。
 - ・静岡県介護支援専門員協会主催の適切なケアマネジメント手法研修に参加しました。
- アウトカム
- ・主任介護支援専門員が中心となって内容を構成し、定期的にケアマネ会議を開催する事が出来ました。
 - ・各介護支援専門員の基礎資格を生かした内容の議題を作り、介護保険制度以外の学びを得られる機会を作ることができました。そのため、各自が専門分野に於いて自発的に学び組織へ還元する姿勢が出来たと思います。
 - ・適切なケアマネジメント手法を知るために、基本編をケアマネ会議で確認し、日頃のケアマネジメント、アセスメントへも意識して取り組みました。
 - ・令和5年9月の磐田市運営指導に於いては、法令遵守に添ったケアマネジメントの展開が出来ている、他の事業所に手本となるケアマネジメントであると評価を頂くことが出来、職員全員が自信を持ち、業務に取り組む意欲の向上に繋がりました。

活動目標③	介護支援専門員の一人ひとりの資質向上	9 月達成率	年間達成率
		80 点	90 点

- アウトプット
- ・前述の「適切なケアマネジメント手法」をケアマネ会議の事例検討の場で活用し、ケアマネジメント力の向上を図りました。
 - ・今年度は事業所から1名が主任介護支援専門員更新研修、1名が専門研修課程Ⅱを受講します。
 - ・磐田ケアマネ連絡会主催の研修会に多職種との連携等の研修に参加します。
 - ・情報機器の活用としてシズケアかけはしや、zoom を活用した会議への参加、ご利用者家族との連携を図ることができるように整備しました。
- アウトカム
- ・ケアマネ会議での事例検討会を通じて、情報の深掘りを行い支援の仕方等、適切なケアマネジメント手法を意識し検討する事が出来ました。

- ・資格の有効期間に応じ主任介護支援専門員の佐藤が更新研修、専門Ⅱ研修を山川が習得し、居宅介護支援事業所として安定した人員配置に向けての整備が出来ました。
- ・情報機器を活用する環境が整備され、医療・福祉との連携、ご家族との連絡等がスムーズになり、スピーディーに業務が出来るようになりました。

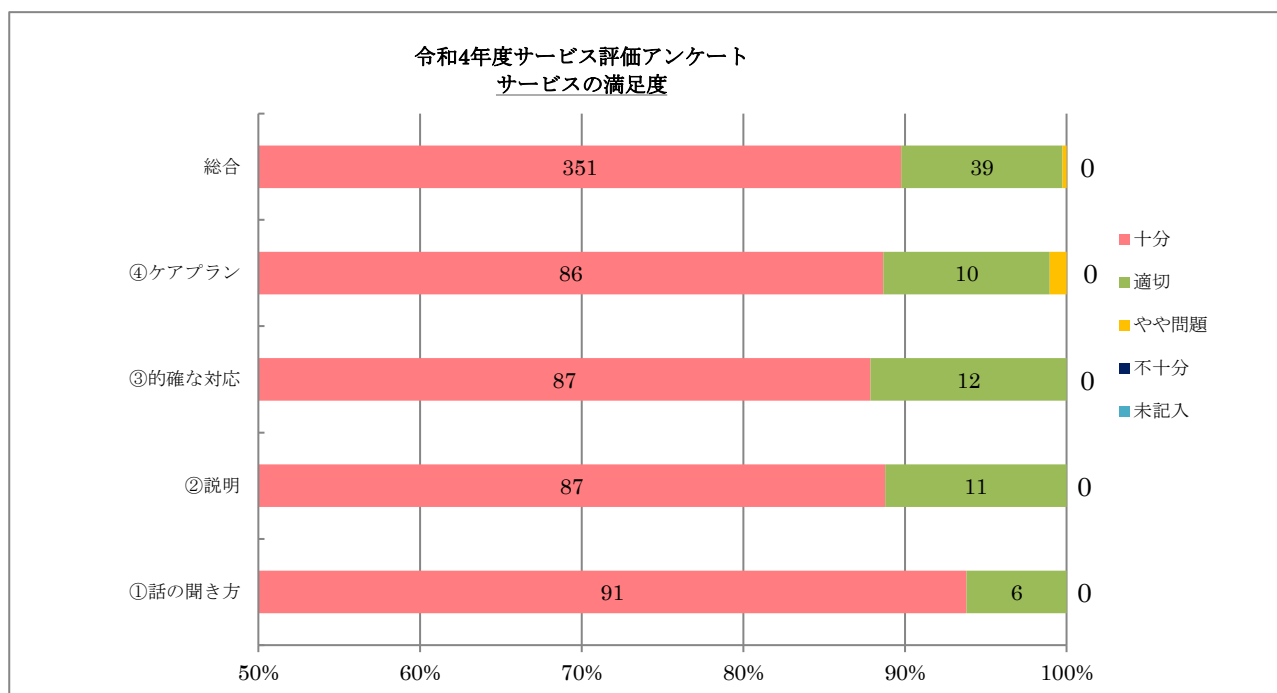
活動目標④	地域に根差した事業所作り（地域の中の“顔”になる）	9月達成率	年間達成率
		80点	90点

- アウトプット
- ・前述の他法人（結の会）／包括との事例検討会を行いました。
 - ・9月、磐田市南部地域包括支援センター主催の認知症フォーラムに参加しました。
 - ・磐田市南部地区、磐田市竜洋地区の地域ケア会議に参加しました。
- アウトカム
- ・結の会では、4回
（①ケアマネジメント技術。加算の見直し
②結の会ネットワーク。机上訓練
③鈴木恒夫医師とケアマネ交流会
④磐田市南部地域民生委員との連携）開催する事が出来ました。
 - ・地域の主任介護支援専門員が中心となって主催し、令和5年度は地域に視点を於いて意見を聞き、介護支援専門員の役割を知ってもらうという活動を行うことが出来ました。
 - ・磐田市南部地域包括支援センター主催の認知症フォーラムへ協力し、介護支援専門員の役割について情報を提供する機会を設ける事が出来ました。
 - ・静岡県介護支援専門員協会の法廷研修に於いてファシリティーとして協力させて頂きました。

3 事業所評価アンケート

1. 目 的 ご本人及びご家族からの希望・要望を伺い、適正なサービス調整が迅速かつ適切に行う事ができているかを調査し、ケアマネジャーの資質向上に役立てる。
 2. 調査期間 令和5年7月15日～令和5年8月31日
 3. 調査対象 白寿園第二居宅介護支援事業所をご利用のご本人及びご家族
 4. 調査方法 訪問時アンケート用紙をお渡しし、ご回答頂き担当に渡して頂くか郵送にて送って頂いた。
 5. 回収状況 配布総数 110通 回収 98通 回収率 89%
- ※サービスの満足度（ケアマネジャーの仕事に対する満足度を調査）
- 満足:90% 適切:10% やや問題:0% 不十分:0% 未記入:0%

	十分	適切	やや問題	不十分	未記入
①話の聞き方	94%	6%	0%	0%	0%
②説明	89%	11%	0%	0%	0%
③的確な対応	88%	12%	0%	0%	0%
④ケアプラン	89%	10%	1%	0%	0%



4 令和5年度 運営指導及び白寿会内部監査結果

令和5年8月8日（火）は、内部監査を行っていただきました。

令和5年9月14日（木）に磐田市による運営指導が行われました。事前に提出した書類や特定事業所加算の要件に準じた各種資料、加算要件に応じた個人ファイル等の確認が行われました。法令が守られ、適切なケアマネジメントが行われていることや来年度までに整えておくべくBCP作成の資料も適切に整備されていることを評価して頂き、文書指摘、口頭による指導等はありませんでした。

5 令和5年度 事業報告 磐田市竜洋地域包括支援センター

1 令和5年度 事業計画の進捗状況

過去3年間の実績(利用者人数)の推移は以下の通りです。

竜洋地域包括支援センターは、昨年度3月の介護予防支援・介護予防ケアマネジメント(第1号介護予防支援事業)のプラン数は182件でした。その後の件数は増加するであろうとの予測の下、今年度増減はありますが3月末時点で9件減少し171件となりました。要介護状態への移行、介護申請の件数の全体的な増加、要支援認定者数の増加はありますが、今後は、居宅介護支援事業所の介護予防指定が進み、少しずつ減少がみられると考えます。

■ 表 過去3か年の実績の推移

年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5年度	40	39	38	43	44	41	46	48	47	47	49	49	531
R4年度	44	44	48	38	43	43	42	40	38	39	39	39	497
R3年度	41	42	41	40	41	40	42	44	43	38	35	40	487

2 事業コンセプトの実現に向けた取り組み

今年度の事業コンセプトは、『コロナに負けない生活様式への理解と行動が進むよう、認知症予防やフレイル予防、終活やACPに取り組む竜洋住民が増えることを目指します。』としました。コロナ対策の新しい生活様式を日常的に実施する手立てに加えて、認知症やフレイルにならないための予防の手立て、認知症になっても進行を緩やかにする手立てを住民にお伝えしながら、認知症の人もその家族も安心して暮らせる地域、認知症の人とその家族と共に生きる地域を目指して活動し、また、人生の最期を地域で安心して暮らせるよう、住民の理解と行動が進むよう活動しました。

コンセプト	コロナに負けない生活様式への理解と行動が進むよう、認知症予防やフレイル予防、終活やACPに取り組む竜洋住民が増えることを目指します。
-------	--

活動目標①	コロナ対策の新しい生活様式の周知・啓発	9月達成率	年間達成率
		50点	90点

- アウトプット
- ・4月度 竜洋なかよし隊 ボッチャ体験11名
 - ・4月度 豊岡団地いきいき百歳体操 7名
 - ・4・5月度 白羽ノルディックウォークの会 7名
 - ・5月度 竜洋なかよし隊 いき百・健幸講座について 9名
 - ・5月度 ウェルカフェ「介護保険制度・高齢者の在宅福祉サービスについて」 5名
 - ・5月度 西平松なかよし学園「健康寿命・消費者被害防止・これからのコロナ対策」 19名
 - ・5月度 高木親睦会「健康寿命・消費者被害防止」 13名
 - ・5月度 豊岡団地・内名・吹上 介護保険・福祉サービス・消費者被害防止 14名

- ・5月度 白羽ノルディックウォークの会 7名
- ・6月度 フレイル・ロコモ予防講演会 産業大学 中井先生 80名
- ・6月度 交流センター講座「楽しく健康寿命を延ばそう」 12名
- ・6月度 Rサークル 「いきいき生きる 健康寿命を延ばそう」 44名
- ・6月度 ウエルカフェ「お酢の健康効果について」 14名
- ・6月度 ふれあいカフェ ボッチャ体験パートⅡ 19名
- ・6月度 横町サロン 「健康寿命を延ばそう・消費者被害防止」14名
- ・7月度 ウエルカフェ「健康寿命を延ばそう」 16名
- ・7月度 白羽ノルディック 8名
- ・8月度 竜洋なかよし隊 「ロコモ予防測定会について」 10名
- ・8月度 交流センター介護講座「人にやさしい介護のコツを学ぼう」 16名
- ・9月度 白羽白寿会 「ロコモ予防」 21名
- ・9月度 白羽ノルディックウォークの会 6名
- ・9月度 ウエルカフェ「免許返納後の移動手段について」 11名
- ・10月度 ふれあいカフェ「ロコモ予防」10名
- ・10月度 ウエルカフェ「ノルディックウォーク体験会」10名
- ・10月度 竜洋なかよし隊「ロコモ予防. コグニ体操」8名
- ・11月度 交流センター講座「高齢者暮らしの危険セミナー」7名
- ・11月度 ウエルカフェ「質の良い睡眠とストレス軽減と乳酸菌のお話し」8名
- ・11月度 ノルディックウォーク「さいとうさんち」7名
- ・11月度 高木出前講座10名
- ・12月度 なかよし学園15名
- ・12月度 ノルディックウォーク「JA袖浦」11名
- ・12月度 ふれあいカフェ「介護予防体操」13名
- ・1月度 横町サロン14名
- ・1月度 ウエルカフェ「シニアの“eスポーツ”」8名
- ・2月度 ふれあいカフェ「シニアの“eスポーツ”」8名
- ・3月度 竜洋なかよし隊「介護体操・防災について」9名
- ・3月度 ウエルカフェ「健康長寿の秘訣は筋肉にあり！」13名

アウトカム

コロナ後の活動休止や停滞から、活動再開や新たな形での地域での活動支援が健康増進課や SC など協力機関や協力者とともに支援ができてきました。さらに今後は、現状の地域の団体の継続支援と新たな活動が地域に根付くよう活動を進めたいと思います。

活動目標②	「終活・ACP(アドバンス・ケア・プランニング)」の周知啓発	9月達成率	年間達成率
		50 点	85 点

アウトプット

- ・7月度 「高齢者施設について」講話 民生委員児童委員 36名
- ・8月度 ウエルカフェ「相続登記義務化」 10名
- ・11月度 「開業医の先生と語る会～最期までどう生きるか～」 92名

アウトカム 数年ぶりに開業医の先生との語る会が開催でき、医療・介護関係者のほか、初めて地域住民の方にも参加していただき手ごたえを感じた。テーマを重ね継続開催をしていき、最期まで自分らしく生きることを考えてもらう機会としてさらに広めたい。

活動目標③	認知症フォーラム、認知症フェア、認知症の人との交流会の実施、フレイル予防の周知啓発	9月達成率	年間達成率
		30点	80点

アウトプット

- ・4月度 ふれあいサロン「みんなで取り組む認知症予防」 8名
- ・4月度 ウェルカフェ「みんなで取り組む認知症予防」 9名
- ・5月度 GH 香寿運営推進会議
- ・5月度 GH 竜洋の家運営推進会議
- ・6月度 認知症地域推進委員会
- ・6月度 認知症サポーター養成講座 白寿園 新人職員 8名
- ・7月度 GH 香寿運営推進会議
- ・7月度 GH 竜洋の家運営推進会議
- ・8月度 介護者のつどい 4名
- ・8月度 認知症サポーター養成講座 福祉委員 50名
- ・9月度 GH 香寿運営推進会議
- ・9月度 GH 竜洋の家運営推進会議
- ・9月度 ケアメン講座（豊岡地区） 8名
- ・11月度 ケアメン講座（豊田東地区）
- ・11月度 GH 竜洋の家運営推進会議
- ・11月度 GH 香寿運営推進会議
- ・12月度 介護者のつどい6名
- ・12月度 敷地茶話会『認知症・フレイル予防』 20名
- ・12月度 ケアメン講座（福田地区）
- ・1月度 GH 竜洋の家運営推進会議
- ・1月度 GH 香寿運営推進会議
- ・2月度 介護者のつどい2名
- ・2月度 認知症サポーター養成講座北小4年36名+3名
- ・2月度 ウェルカフェ「認知症予防」8名
- ・3月度 GH 香寿運営推進会議
- ・3月度 GH 竜洋の家運営推進会議

アウトカム 介護者のつどいの継続開催ができ、一つずつ周知啓発から家族支援など行うことができた。本人の活動・活躍の場を広げることを目指し進めていきたい。

3 事業所評価アンケート

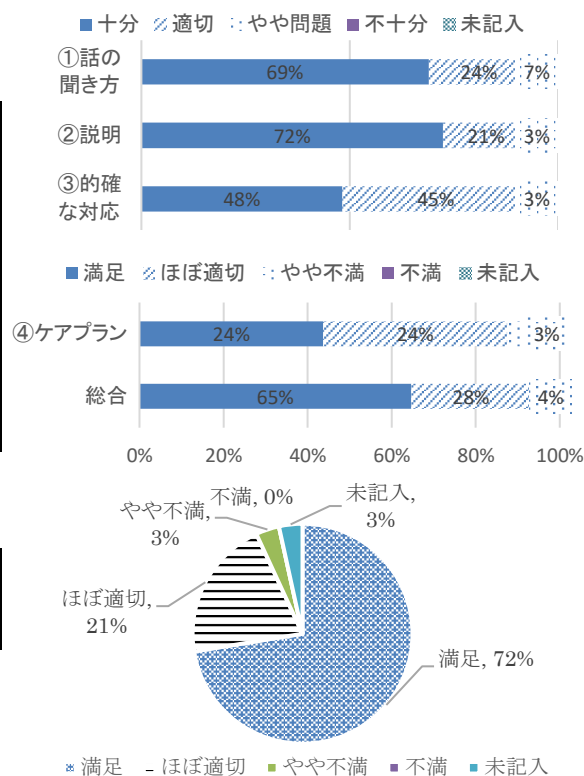
1. 目的	竜洋地域包括支援センターをご利用頂いている皆様にサービスの満足度やケアマネの仕事に対する満足度をお伺いし、今後の向上に努める事を目的としています。
2. 調査期間	令和5年8月1日 ～ 令和5年8月25日
3. 調査対象	竜洋地域包括支援センターをご利用のご本人及びご家族。
4. 調査方法	訪問または郵送にてアンケート用紙をお渡しし、記入して頂き、郵送にて回収しました。
5. 回収状況	ご利用者様38名に対し、29名の方にご回答頂きました。回収率は74%でした。

(1) サービスの満足度

	十分	適切	やや問題	不十分	未記入
総合	65%	28%	3%	0%	0%
①話の聞き方	69%	24%	0%	0%	0%
②説明	72%	21%	3%	0%	0%
③的確な対応	48%	45%	3%	0%	0%
	満足	ほぼ適切	やや不満	不満	未記入
④ケアプラン	69%	24%	3%	0%	0%

(2) ご利用の感想

	満足	ほぼ適切	やや不満	不満	未記入
ご利用の感想	72%	21%	3%	0%	0%



4 令和5年度 運営指導及び白寿会内部監査結果

令和5年12月4日（月）は、内部監査を行っていただきました。

令和5年12月14日（木）には運営指導が行われ、指摘事項はありませんでした。

6 令和5年度 事業報告 白寿園ショートステイ

1 令和5年度 事業計画の進捗状況

過去3年間の実績(利用者人数)の推移は以下の通りです。

利用者の動向については、昨年と比較して新規利用者や利用再開の相談が115名、利用開始された方が47名と15名減少していますが、実人数は120名、延べ利用日数も1333日増加しました。1年間の平均稼働率は81.0%、昨年度より18.4%の上昇となりました。

今年度8月と3月に新型コロナウイルス感染症が発生しましたが、受け入れは中止せずに営業を継続できたこと、利用者一人当たりの利用日数が増加したことにより稼働率が上昇しました。

■ 表 過去3か年の実績の推移

年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5年度	386	425	485	502	518	433	527	518	515	548	508	551	5916
R4年度	419	361	303	420	408	400	408	448	498	283	240	395	4583
R3年度	378	355	377	462	485	385	411	467	491	464	455	478	5208

2 事業コンセプトの実現に向けた取り組み

今年度の事業コンセプトは、「心に届く」「心に残る」温かいケアでした。ご利用者の要望・思いを尊重し、ご家族の身体的・精神的な負担を軽減することで在宅生活の継続を支える事ができるように援助を行いました。

コンセプト	「心に届く」「心に残る」温かいケア
-------	-------------------

活動目標①	専門職による適切なケアの実施	9月達成率	年間達成率
		80点	90点

アウトプット ・ご利用開始前と後の連絡については、定型文を作成し、職員によつての報告の差異が発生しないように努めた。

▶1年間を通して職員によつて内容に誤差が生じる事なく報告を行った。

▶ご利用者の様子や状態変化について、ご家族やケアマネジャーへこまめな報告を行い、信頼関係を築けるように努めた。

・安定した利用者確保の為、月2回空き情報を書面で作成しケアマネジャーに情報提供を行った。

▶徐々に空き情報についての問い合わせを頂けるようになった。

・積極的に緊急短期入所受入の相談に対応し受け入れを行った。

▶令和5年度「緊急短期入所受入」の相談件数は29件、内12件の緊急利用を実施しました。昨年度の同時期では相談件数25件、緊急利用の実施が13件でした。

今年度は、相談を受け準備を行ったが、利用開始前に入院やご家族の意向で利用を

キャンセルされたケースが多く、昨年度より実施人数は減少した。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
依頼件数	1	2	3	2	4	0	0	3	4	7	2	1
対応件数	0	1	2	2	1	0	0	0	1	3	1	1

アウトカム ・新規利用者は 15 名減少したが、毎月定期的に利用していただけるご利用者が増えたことで、ベッドの稼働率が安定した。

活動目標②	介護職員の資質向上	9 月達成率	年間達成率
		75 点	85 点

アウトプット ・ケア会議において、ミニ勉強会を開催。職員間で知識を深めた。
 ▶課題のあるケースや対応方法について話し合いを行った。
 ▶施設内において食事中の窒息事故が発生し、食事時の姿勢や見守り、介助に入る場所について検討した。また、その他の介護技術についても同様に動画を活用し、安全な介護方法について学んだ。
 ・法人内で開催されている感染症予防委員会及び虐待の防止のための対策を検討する委員会に参加、その後の毎月会議の中で内容を周知した。

アウトカム ・より安全な食事時間を提供できるよう個々にあった援助方法を学び合えた。
 ・熱発やわずかな違和感(風邪症状)がみられた方は、個室内へ移動し速やかな対応ができたが、今年度 2 回感染症が発生してしまった。感染症罹患前には、風邪症状はなかったものの、不穏気味で夜間不眠であった。症状だけではなく些細な日々の変化にも注意しご利用者の状態把握、職員の体調管理を注意深く観察するようになった。

活動目標③	チームケアの充実	9 月達成率	年間達成率
		85 点	90 点

アウトプット ・内部監査、そして、運営指導を受けたことで、記録物に関する整備が整えられた。
 ▶介護計画書が遅滞なく作成できた。
 ・ワイズマン活用に向けての勉強会へ参加、実践を行った。
 ▶ワイズマンの記録システムの照会、支援ノート機能の活用を行い、分からないことは担当者へ確認した。

アウトカム ・ワイズマンの使用方法を知ることで、様々な機能を活用し、多職種との連携がスムーズにできた。記録時間の短縮にも繋がると感じた。

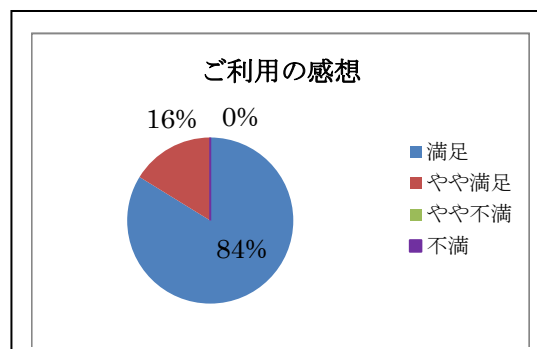
3 事業所評価アンケート

調査目的: 白寿園短期入所生活介護事業所をご利用頂いている皆様へのサービスの質を向上するために、現時点での満足度と改善が必要と思われる点を明確にさせ、更なる資質の向上を図る。

調査期間： 令和 5 年 8 月 1 日～令和 5 年 8 月 31 日
調査対象： 白寿園短期入所生活介護事業所をご利用のご本人及びご家族
調査方法： 留置法／回収方法として郵送も含める
回収状況： 調査数 44、回答数 37、回答率 84% (83.8%)

(1) サービスの満足度

短期入所生活をご利用いただき、全体に対する満足度をお伺いしました。満足 84%、ほぼ満足 16%、やや不満や不満は 0%とご回答をいただきました。



4 令和 5 年度 運営指導及び白寿会内部監査結果

令和 5 年 7 月 12 日（水）は、内部監査を行っていただきました。

令和 5 年 7 月 28 日（金）に運営指導が行われました。当日は 2 人の担当者の方が、運営指導に際し、事前に提出した書類や各種資料、個人ファイル等の確認が行われました。文書指摘、口頭による指導等はありませんでした。

7 令和5年度 事業報告 デイサービスセンター白寿園

1 令和5年度 事業計画の進捗状況

過去3年間の実績(利用者人数)の推移は以下の通りです。

前年同期と比べ201人の増加となっています。昨年度は7月に2日間の休業と再開後の利用控えがありました。今年度は感染症や台風などによる休業がなく、入院する方も少なかったためと考えられます。また、現在算定している中重度者ケア体制加算、認知症加算についても、算定要件である利用者の総数のうち、要介護3以上の利用者の占める割合が30%以上であることと、認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ以上の利用者の占める割合が15%以上であることの両方達成しており、令和6年度も算定できることになりました。

■ 表 過去3か年の実績の推移

年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5年度	915	932	873	888	928	947	907	890	818	785	850	934	10,667
R4年度	858	903	932	806	885	896	889	875	822	804	861	935	10,466
R3年度	881	890	879	894	881	879	877	866	855	798	790	866	10,356

2 事業コンセプトの実現に向けた取り組み

令和5年度の当事業所の事業コンセプトは、『今日も行こうよ デイサービス』でした。デイサービスのニーズが多様化しています。身体機能の衰え、認知機能の衰え、核世帯・独居等様々な心配を抱えながらも、デイサービスに行くことで心も体も元気に生活を送っていただきたいと考えています。事業コンセプトを達成するために当事業所では、以下①、②、③の短期目標を設定し進捗管理を行いました。

コンセプト	「今日も行こうよ デイサービス」
-------	------------------

活動目標①	その人らしさの尊重	9月達成率	年間達成率
		80点	90点

- アウトプット
- ・更新や新規、状態変化時など、毎月の会議の中でご利用者様の状況把握を行い通所介護計画書に反映した。
 - ・MMSE 検査を認知症加算算定の6名の方に実施。その結果を踏まえてのプログラム作成に努めた。
 - ・定期的に評価し、ケアマネージャーに報告、連携を図った。
- アウトカム
- ・事業所評価アンケートによると、通所介護計画書は意向に沿った内容となっているか、の問いに対して、92.9%の方が適切との回答をいただいた(令和4年度は92.2%)。
 - ・計画書に沿って、一定のサービスが提供できた。
 - ・MMSE 検査を行うことで、ご利用者に提供しているサービスが根拠あるものとなった。

活動目標②	介護サービスの質の向上	9月達成率	年間達成率
		75点	85点

- アウトプット
- ・研修センターが実施する研修や、法人内で開催されている感染症予防委員会及び虐待の防止のための対策を検討する委員会に参加、その後の毎月の会議の中で内容を周知した。それ以外の月は内部研修を行った。
 - ・認知症については、2回内部研修を行った。
 - ・月一回、事業所内で防災訓練を実施した。
 - ・ワイズマンの記録システムの活用は部分的に留まってしまった。
- アウトカム
- ・研修センターが実施する研修に参加、職員へ内容を周知することで、定められている研修を履修することが出来た。
 - ・月一回事業所内で防災訓練を行うことで、災害想定したある程度の動きは出来るようになった。

活動目標③	安心・安全に過ごすために	9月達成率	年間達成率
		75点	90点

- アウトプット
- ・乗車前の検温や手指消毒、場面ごとのテーブルの消毒等を継続して実施した。
 - ・災害のBCPを作成した。
- アウトカム
- ・コロナ感染症で休むご利用者は複数いたが、感染が拡大することなく、休業せずに営業を継続できた。

3 事業所評価アンケート

令和5年度白寿園デイサービスセンターアンケート まとめ

調査目的： デイサービスをご利用頂いている皆様に、利用目的やサービスの満足度等について
お伺いし、今後のサービス向上に努める。

調査期間： 令和5年8月10日～令和5年8月31日

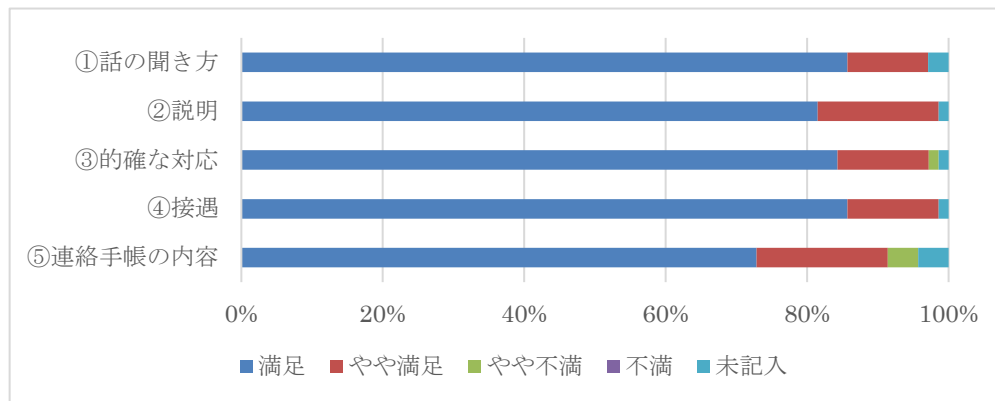
対象： ご利用者本人及びご家族等

調査方法： 送迎時アンケート用紙をお渡しし、記入後利用日に手渡し、または郵送にて回収

回収状況： 調査数87、回答数70、回答率80.5%、昨年度(77.1%)

(1) サービスの満足度

	満足	やや満足	やや不満	不満	未記入
①話の聞き方	85.7%	11.4%	0.0%	0.0%	2.9%
②説明	81.4%	17.1%	0.0%	0.0%	1.4%
③的確な対応	84.3%	12.9%	1.4%	0.0%	1.4%
④接遇	85.7%	12.9%	0.0%	0.0%	1.4%
⑤連絡手帳の内容	72.9%	18.6%	4.3%	0.0%	4.3%



4 令和5年度 運営指導及び白寿会内部監査結果

令和5年7月11日（火）は、内部監査を行っていただきました。

令和5年7月28日（金）に運営指導が行われました。当日は1人の担当者の方が、運営指導に際し、事前に提出した書類や各種資料、個人ファイル等の確認が行われました。文書指摘、口頭による指導等はありませんでした。

8 令和5年度 事業報告 白寿園研修センター

1 令和5年度 事業計画の進捗状況

内部研修／職員全体研修…令和5年度内部研修の開催状況

No.	日 時	テ ー マ	備 考
①	令和5年05月31日(水) 17:30～	法人理念 令和5年度事業・委員会計画	研修センター
②	令和5年07月26日(水) 17:30～	身体拘束廃止の取り組み02 介護事故防止について02 法令遵守・守秘義務	虐待防止検討委員会 研修センター 事故防止委員会
③	令和5年09月27日(水) 17:30～	磐田消防竜洋分遣所との意見交換会	白寿園施設長
④	令和5年11月29日(水) 17:30～	感染症について02 褥瘡予防について02 施設防災について02	感染症対策委員会 褥瘡予防委員会 防火管理委員会
⑤	令和6年01月31日(水) 17:30～	感染症について03 介護事故防止について03 医療的ケア	感染症対策委員会 事故防止委員会 医務室
⑥	令和6年03月27日(水) 17:30～	交通安全 ターミナルケア 認知症について	安全運転管理者 福来今嶋主任 白寿園施設長

職員全体研修参加者延べ:58名+リモート

内部研修02／幹部職員研修…令和5年度内部研修の開催状況

運営会議において開催。(集団指導について、情報公表について)

内部研修／新人教育研修…令和5年度内部研修の開催状況

No.	日 時	テ ー マ
①	令和5年05月15日月曜日	記念写真／社会福祉法人白寿会について白寿会の紹介 ① 施設部門(白寿・第二白寿・ケア・SS・保) ② 在宅部門(居宅・包括・デイ・HH) ③ 白寿会見学ツアー
②	令和5年05月19日金曜日	白寿会の各種規定について 職業倫理と接遇 リスクマネジメント 身体拘束の廃止／高齢者虐待の防止

③	令和 5 年 05 月 24 日水曜日	感染症対策について 医務室から(バイタルチェック等) 交通安全について
④	令和 5 年 05 月 25 日木曜日	介護技術研修Ⅰ 介護技術研修Ⅱ 介護技術研修Ⅲ 介護技術研修Ⅳ
⑤	令和 5 年 06 月 02 日水曜日	コミュニケーション技術 個人情報の取り扱い／記録の作成 ターミナルケア／介護保険制度の概要
⑥	令和 5 年 06 月 14 日水曜日	認知症サポーター養成研修
⑦	令和 5 年 10 月 26 日木曜日	白寿会防災対策／フォローアップ研修

新人研修参加対象者:14 名 参加者延べ:59 名 平均出席率 66%

社会貢献研修 01／介護支援専門員・生活相談員研修・・令和 5 年度の開催状況

No.	日程	講義内容
①	令和 5 年 8 月 18 日(金) 9:00～12:10 13:30～16:40	パーソナリティ分析や応用心理学を用いたコミュニケーション技術(リモート)

介護支援専門員・生活相談員研修 参加者延べ:158 名

2 事業コンセプトの実現に向けた取り組み

事業コンセプトは今年度も『身に付け実を結ぶ』でした。事業コンセプトの実現に向けて、広報活動に力を入れ受講生の募集に努め、より多くの方に介護の知識や資格を身に付けてもらい「介護職員の無資格者ゼロ」に向け、また、「介護の質の向上が福祉サービスの質の向上につながる」よう取り組みました。

コンセプト	「身につけ、実を結ぶ。」
-------	--------------

活動目標①	福祉人材の育成・供給	9 月達成率	年間達成率
		90 点	95 点

アウトプット

- ・新人職員に対して「新人職員研修」を行った。
 - ▶当法人の沿革や介護保険制度、介護技術の研修などを実施した。
- ・外部講師と契約を行い介護支援専門員／生活相談員研修を開催した。
 - ▶当法人職員の幹部職員の研修にもなった。
 - ▶参加者からは、今後の業務に生かしたい等、好評を得た。
- ・今年度も新人職員研修に「認知症サポーター養成講座」を取り入れた。サポーター養成に貢献した。

アウトカム 新人、中堅、そして、幹部職員と各段階での研修体制を整えることはできたが、今後はもっと魅力ある研修内容で、職員の好きな時間に受講のできる体制ができればと考えています。

活動目標②	コンプライアンスの徹底	9月達成率	年間達成率
		90点	95点

アウトプット

- ・職員会議で法令遵守について講義を行った。
- ・県規則で定められている研修は実施できた。

アウトカム

- ・無資格者に対し受講が義務付けになった「認知症介護基礎研修」を13人が受講し、12人修了することができた。

活動目標③	福祉人材のすそ野を広げる	9月達成率	年間達成率
		80点	85点

アウトプット

- ・コロナ禍で開催を見合わせていた初任者研修を4年ぶりに開催する準備を行った。

アウトカム

- ・初任者研修は、今年度は受講生が集まらず開催には至らなかったが、受講生募集のため、ブログの更新を頻回に行い、低迷していた閲覧数が少しだけ増えた。今後も、X・ホームページも含め、情報の更新を行っていき、受講生募集や、白寿園の広報活動に繋がるように認知度を上げていきたい。

3 事業所評価アンケート

該当なし

9 令和5年度事業報告 白寿園ケアハウス

1 令和5年度 事業計画の進捗状況

過去3年間の実績(利用者人数)の推移は以下の通りです。

入所者の動向については、令和5年度の退所者数は4名、入所者数が4名です。3月末の入所者平均年齢は86.6歳、平均介護度は1.12です。稼働率は97.9%となっています。

■ 表 過去3か年の実績の推移

年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5年度	450	465	450	436	449	433	446	450	465	439	434	465	5,382
R4年度	450	465	435	442	465	450	465	450	435	443	394	465	5,359
R3年度	441	432	394	463	465	450	465	432	444	418	380	465	5,249

2 事業コンセプトの実現に向けた取り組み

当事業所の今年度の事業コンセプトは、「出来る事からこつこつとコロナ前の生活に戻って行く」です。新型コロナウイルス感染症の影響にて制限された生活を3年間続けてきました。ウィズコロナとして捉え、以前に行っていた行事や面会等を徐々に緩和しています。事業コンセプトを達成するために当事業所では、以下①～④の活動目標を設定し進捗管理を行いました。

コンセプト	一人ひとりの“人生計画”を話し合う。
-------	--------------------

活動目標①	「人生計画(life plan)」を話し合う	9月達成率	年間達成率
		70点	85点

アウトプット ・今年度はご入居者5名の家族面談を行ないました。
 ▶ADLの低下、そして、認知症の周辺症状が出現された方
 ▶特に面談では、医療や介護を要する状態となった時に備えてACPの考えを踏まえ、今後の人生計画をご入居者・保証人様と話し合いました。

アウトカム ・面談では職員からケース記録を基に近況報告を行ない、ご入居者、保証人様からは今後に対する希望や意向を聞き取りました。今後の介護サービスの導入や住まいについて等を確認し合うことができた。

活動目標②	心の健康・体力づくりの実施	9月達成率	年間達成率
		75点	100点

アウトプット ・毎月のご入居者全員参加の運営懇談会後に回想法や脳トレのプリントを配り、その場でクイズ大会も行なった。
 ・毎月、介護予防体操教室の時間を作り、ストレッチなどの体操、回想法等の脳トレ、屋外散歩などを行なった。
 ・昼食前にラジオ体操、口腔体操を欠かさず実施した。

- アウトカム
- ・介護予防体操教室やラジオ体操・口腔体操は参加者も増え、習慣化となった。
 - ・回想法や脳トレを行なうことにより、ご入居者同士が会話をするきっかけになっている様子が見受けられた。

活動目標③	保証人・関係機関との連携	9月達成率	年間達成率
		75点	100点

アウトプット

- ・必要時保証人、ケアマネジャー等へ連絡、報告、そして、調整を行なった。その内容は支援経過に記録した。

アウトカム

- ・状態変化や特記事項など保証人、ケアマネジャーと密に状況報告等を行なうことを意識したことで、関係性の構築ができてきた。そのことにより、カンファレンスや面談開催に繋げられ、介護サービスの調整等、安心安全に生活していただける環境を整える支援ができた。

活動目標④	入居者の確保／職員の資質の向上	9月達成率	年間達成率
		70点	90点

アウトプット

- ・2月に居宅、地域包括、医療機関等、計18か所への広報活動を行なった。
- ・職員会議に参加、配信研修にて知識の向上を図った。
- ・入居希望の問合せ時のレスポンスを重要視した。

アウトカム

- ・3月末現在で入所希望者は13名、空き次第入居を希望している方が4名となった。
- ・職員研修の内容は、ケアハスウ会議で取り上げ内容を反復し、知識として運営に生かした。

3 事業所評価アンケート

令和5年度白寿園ケアハウスアンケート まとめ

調査目的：ご入居者へのサービスの質を向上するために、現時点での満足度と改善が必要と思われる点を明確にさせ、更なる資質の向上を図る。

調査期間：令和5年8月20日～令和5年8月28日

対象：ケアハウス入居者11名（入居1年未満は除く）

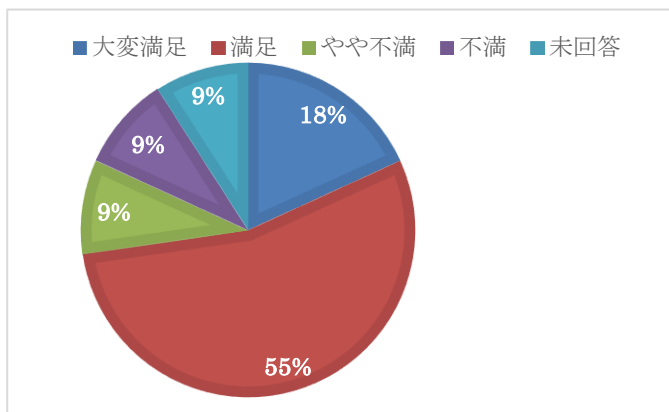
調査方法：留置法

回収状況：利用者の有効回答数11名 回収率100%（前年100%）

【2】サービスの満足度について

◇施設の居心地：○大変満足 2人(18.2%) ○満足 6人(54.5%) ○やや不満 1人(9.1%)
○不満 1人(9.1%) ○未回答 1人(9.1%)

<R5年>



※前年度に比べ、大満足と満足が若干減っている。

コロナ感染症対策の為外出や面会の制限があったこと、行事も出来なかったことも原因の1つと考えられる

4 令和5年度 指導監査及び白寿会内部監査結果 該当なし。

10 令和5年度 事業報告 特別養護老人ホーム第二白寿園

1 令和5年度 事業計画の進捗状況

過去3年間の実績(利用者人数)の推移は以下の通りです。

入所者の動向については、令和5年度は退居件数が9件、入居件数が9件でした。ご入居者の平均年齢は89.5歳、平均介護度は4.1です。稼働率は98.9%、前年度と比較すると0.5%の減少となりました。要因としては退居件数は前年度と同数でしたが、年末に退居があり入居まで日数を要したケースが1件、入居調整中のキャンセルが続いたケースが1件で、退居から入居までの平均日数が5.9日と前年に比べ0.4日増えてしまったこと、そして、入院件数が6件、計98日間の空床が発生しまったことが稼働率低下の大きな要因と考えます。

■ 表 過去3か年の実績の推移

年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5年度	1200	1229	1200	1236	1240	1200	1221	1179	1224	1232	1125	1203	14489
R4年度	1192	1233	1196	1236	1240	1186	1222	1192	1237	1232	1113	1238	14517
R3年度	1196	1218	1174	1240	1215	1199	1235	1186	1199	1189	1117	1233	14401

2 事業コンセプトの実現に向けた取り組み

令和5年度の事業コンセプトは、“その人らしい生活を援助し、ここで良かったと思える居場所をつくる”です。来年度増床を迎える今年、改めて、この施設理念を職員間に浸透させ、個々のご入居者の居場所づくりを推進しています。ユニットケア推進委員会を中心にユニットケアの理念である『暮らしの継続』の実現を目指しています。ご入居者の目線を意識した定期的なユニットのラウンドによりハード面、ソフト面、システム面、フォーム面の4つの観点から評価し改善案を提案していく事で、ユニットケアの原点である個別ケアを実践しここで良かったと思える施設づくりに努めました。

令和5年度 奏ユニット活動コンセプト

コンセプト	「心地よい暮らしをかなでよう」
奏ユニットでは「心地よい暮らしをかなでよう」をテーマに2本の柱を立て、“当たり前の生活”の提供を行っています。	

活動目標①	心地良く暮らす	9月達成率	年間達成率
		75点	95点

- アウトプット
- ・欠勤者が続いたため、思うように掃除機、モップ掛けができなかった。
 - ・週に2日以上、ユニット内の掃除機、モップ掛けをすることができた。
 - ・毎日のトイレ、キッチン、居室洗面台掃除、換気は計画通り行えた。
 - ・アルバイト職員、実習生の協力の下、車椅子、机、椅子の清掃を行った。

- アウトカム
- ・下半期は計画通りに環境整備を行うことができ、業務として定着した。
 - ・環境整備を日常的に行っていたため、感染症発生時は感染を最小限に抑えることができた。

活動目標②	四季を感じる	9月達成率	年間達成率
		70点	95点

- アウトプット
- ・計画通り毎月の四季に応じたレクリエーションを行った。
 - ・月に1度の施設外への散歩は、1度しか行えなかった。
 - ・感染症発生により、レクリエーションができない月もあったが、ユニット内の散歩や、ベランダでの日向ぼっこ散歩を行った。
- アウトカム
- ・レクリエーションを通し、ご入居者間、そして職員との関係づくりに繋がった。
 - ・散歩は、歩行できる方のADL維持に繋がった。

令和5年度 縁ユニット活動コンセプト

コンセプト	「一人一人の縁を大切にし、ここに居たいと思える笑顔溢れる一家団欒の場作り」
ここで出会ったご縁を大切にたくさんの笑顔を引き出せるよう入居者様の生活に寄り添っていきます。	

活動目標①	自分らしさを諦めない	9月達成率	年間達成率
		70点	90点

- アウトプット
- ・したい事の継続が出来るよう新人職員の入職時にも本人の意向を伝え、24hシートの確認をするように指導した。
 - ▶ご入居者とゆっくり関わる時間を作るよう努めた。
 - ▶9月以降3名の職員が入職したが、うまく引継ができた。
- アウトカム
- ・1年間通してご入居者の状態が安定し、残存機能の維持も出来ていることが多かった。
 - ・したい事の継続が出来ていたことが安定に繋がったのだと思います。

活動目標②	残存機能を活かし、今出来る事の継続と出来る事を増やしていく為、レクリエーションの充実をしていきます	9月達成率	年間達成率
		75点	95点

- アウトプット
- ・月に1度、レクリエーションを実施した。
 - ▶3月には108歳を迎えたご入居者の誕生会を施設全体で行い、磐田市長様がお祝いに駆け付けてくださった。
 - ▶会の中では、本人が積極的に体操を行う様子が見られた。
 - ・週に1～2回、体操を行った。
 - ・今出来ている事を慎重にアセスメントを行った。
 - ▶車いすの自走や洗濯物畳み、食器の片づけ等

アウトカム ・リハビリの専門職がいない中でも、残存機能を活かしたレク・日常生活での個人リハビリを行うことで、ADL の低下、意欲の低下を緩やかにすることができた。ADL 低下により歩行できなくなっていた方が、再度歩けるようになったケースもあった。

活動目標③	サービスの質の向上を目指します	9 月達成率	年間達成率
		80 点	100 点

アウトプット ・ユニット内で研修を行った。
 ▶5 月「感染症について」 8 月「声掛けの基本について」 11 月「口腔ケア〇×・優しい日本語講座」 3 月「誤薬しないために」
 ・8 月には、ご入居者全員分の 24h シートの見直しを担当が行った。
 ▶その後の更新時、状態変化の時に見直しを行った。

アウトカム ・ユニット職員各々が今必要だと思う内容で研修を行ったことで、今ユニット内で周知したい事が見え、職員の意欲向上に繋がった。
 ・担当が 24h シートの変更を行うことで、よりご入居者のことを知ろうとする姿、その方のことをどれだけ理解しているのかを知ることができた。

令和 5 年度 和ユニット活動コンセプト

コンセプト	「和顔愛語」
-------	--------

和顔愛語とは・・・穏やかな顔つきで思いやりのある話し方で接すること。
 和やかな笑顔と優しい言葉で接し、思いやりがにじむようなユニットにしたいと思います。

活動目標①	生活に彩を添える	9 月達成率	年間達成率
		70 点	90 点

アウトプット ・5、6、7 月と担当デイを行えていなかった。
 ・8 月は誕生会を行った。
 ・季節を感じられるようユニット内の模様替えを適宜行った。
 ▶ご入居者と一緒に作品を作り、壁に飾った。
 ▶おやつ作りで栗きんとん、栗ゼリーを作った。
 ・12 月にクリスマスパーティーを行った。
 ▶感染対策で中庭の飾りつけの見学は行けなかったが、ユニット内でケーキを食べて楽しむことができた。
 ・3 月の誕生日の方の揚げたての天ぷらを食べたいという希望を叶えるため、管理栄養士と相談し提供することができた。

アウトカム ・3 月誕生日の方以外でも、揚げたての天ぷらを喜んで食べていただけた。ご入居者の喜ぶ姿を見たことで、職員も次への意欲に繋がった。また、工程や調理器具が多い調理レクをすることで今後の課題もみえた。

活動目標②	安全、快適な生活のための環境づくり	9月達成率	年間達成率
		70点	90点

- アウトプット
- ・脱衣所の清掃と整理整頓を行った。
 - ・事故防止対策を考慮し、皆が過ごしやすい食席の見直しを行った。
 - ・事務スペース内のデスク周りや棚の整理を行なうことができた。
- アウトカム
- ・ユニット内のハード面で必要不必要の選別が出来た。また、それによって物を探す手間が減った。

活動目標③	サービスの質の向上	9月達成率	年間達成率
		70点	85点

- アウトプット
- ・ユニット内で研修を行った。
 - ▶5月「清潔不潔について」、8月「水虫の治し方、予防法」
 - 11月「介護用語の見直し」、3月「テープ止めの当て方」
 - ・ミキサー食のご入居者の食事形態を多職種協働で検討、評価を行った。
 - ・新規ご入居者の食事の嗜好調査、検討をした。
- アウトカム
- ・ユニット内研修をすることによって職員の意識向上や改めて介助方法を見直す事が出来た。

令和5年度 雅ユニット活動コンセプト

コンセプト	「日々の暮らしを大切にし、生活の中にくつろぎと・彩を」
-------	-----------------------------

雅ユニットでは「日々の暮らしを大切にし、生活の中にくつろぎと・彩を」をテーマとし、以下の3本柱を中心に職員が一人一人考え相談し合い、安心して心地よい空間を提供できるように努めていきます

活動目標①	身近に季節を感じられるレクリエーションの充実	9月達成率	年間達成率
		75点	90点

- アウトプット
- ・月に1度、レクリエーションを実施した。
 - ▶季節に合わせた掲示、イベント(パンケーキ作り、かき氷、花火)を実施。
 - ・短時間ではあるが週に1回程度、歌や体操を行うよう取り組んだ。
 - ・12月にクリスマス会、2月に節分を行った。職員の仮装を見て、ご入居者からは、「そういうのを着てくれるとこっちも楽しくなっちゃうね。」とおっしゃり、大変喜んでいただけた。
 - ・感染症発生によりできない月もあったが、ユニット内の散歩や、ベランダでの日光浴、散歩は行なうことができた。
- アウトカム
- ・行事や飾りつけ等を行なうことで、ご入居者と共に楽しい時間を過ごすことができた。そして、ご入居者同士の交流も増え、関係が深まり活気ある生活へ繋がった。残存機能を活かすレク、生活リハビリを行い意欲の向上、ADL維持にも繋がった

活動目標②	一人一人が穏やかに暮らせる支援	9月達成率	年間達成率
		70点	85点

- アウトプット
- ・生活リハビリを中心に下肢筋力が低下している方には下肢の運動を行った。
 - ・ご入居者から、やりたい事、悩み等の聞き取りを実施した。
 - ・刻み食のご入居者の食事を検討、評価を行った。
 - ・コミュニケーションを多く取り、ご入居者とゆっくり関わる時間作るよう努めた。
 - ・ご入居者の希望を叶えるために、法人内の専門職の協力を得て介助方法について検討を行った。
- アウトカム
- ・対応の変更、情報の共有をすることで、状態に合わせたケアができ、個別ケアへの意識が高まった。

活動目標③	清潔感のある環境づくり	9月達成率	年間達成率
		75点	85点

- アウトプット
- ・週に5日は出来なかったが、週3日は掃除機掛け、居室洗面台掃除、リビングの床掃除を行えた。
 - ・毎日のトイレ、キッチン、居室洗面台掃除、換気は確実に行えた。
 - ・週に2日以上食堂、リビングの床のモップ掛けをすることが出来た。
- アウトカム
- ・清掃を習慣化することにより、感染面、リスク面での整備へ意識が繋がった。
 - ・日常的に行っていたため、感染症発生時は感染を最小限に抑えることができた。

令和5年度 医務活動コンセプト

コンセプト	「暮らしを支える看護」
-------	-------------

ご入居者様の健康管理について努めていきます。介護が必要となっても暮らしの継続ができるように支援し、人生最後までその人らしく生ききることを支えていきます

活動目標①	健康管理	9月達成率	年間達成率
		80点	85点

- アウトプット
- ・ユニット職員と話し合い、ご入所者の自然排便を目指す取り組みを行った。
 - ・職員が感染症を発症し、ご入居様にも感染させてしまった。
- アウトカム
- ・感染症対応を行う中で、反省点をまとめ、BCPの変更、状況に応じた対応ができるようになった。

3 事業所評価アンケート

令和5年度特別養護老人ホーム第二白寿園アンケート まとめ

調査目的：ご入所者へのサービスの質を向上するために、現時点での満足度と改善が必要と思われる点を明確にさせ、更なる資質の向上を図る。

調査期間：令和5年8月1日～令和5年8月31日

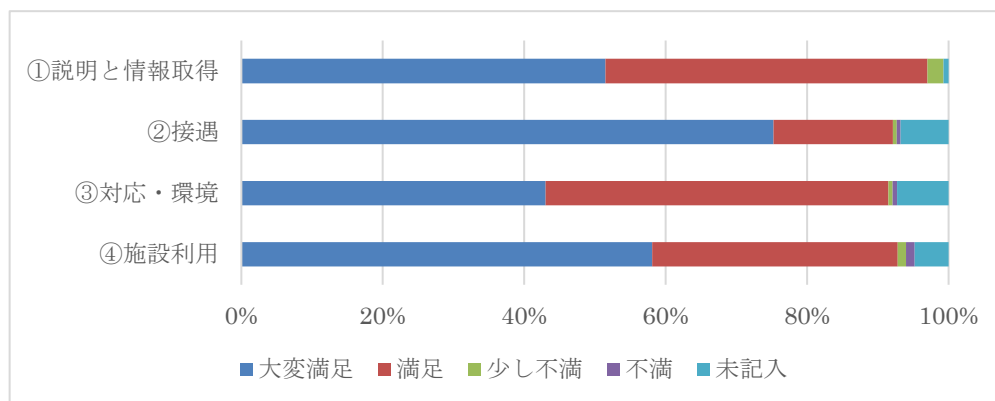
対 象：ご入所者のご家族等 40名

調査方法：留置法／回収方法として郵送も含める

回収状況：調査数40、回答数33、回答率82.5%(87.2%)

(1) サービスの満足度

	大変満足	満足	少し不満	不満	未記入
①説明と情報取得	51.5%	45.5%	2.3%	0%	0.7%
②接遇	81.2%	18.2%	0.6%	0%	0%
③対応・環境	43.0%	48.5%	0.6%	0.6%	7.3%
④施設利用	58.1%	34.7%	1.2%	1.2%	4.8%



4 令和5年度 運営指導及び白寿会内部監査結果

該当なし

11 令和5年度 事業報告 白寿園ホームヘルプサービス

1 令和5年度 事業計画の進捗状況

過去3年間の実績(利用者人数)の推移は以下の通りです。

実績は前年と比べ、平均 114.25 時間減少しました。時間数減少の理由としては、①週、数回利用の方が死去や施設入所により利用が終了となったこと、そして、長期の入院、ショートステイへの利用移行が多くなったこと。②新規の方の利用が週 1 回～2 回と少なくなっていること。③ヘルパーの高齢化に伴い、働く時間の短縮等でサービスの調整がうまく行えなかったこと、等が考えられます。利用人数では、昨年同時期の平均利用人数が、1 か月あたり 78 名に対し、今年度は 73 名と減少しました。訪問回数の減少、そして、提供時間数の減少となっています。ターミナルの方の依頼や外部のケアマネジャーからの依頼もあり対応させていただいています。特に、新規のご利用者のお声をかけて頂いた場合にはすぐに対応するよう心掛けました。

■ 表 過去3か年の実績の推移

年	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
R5 年度	444	494	467	487	506	483	528	488	475	457	459	463	5751
R4 年度	607	605	620	587	631	646	616	628	587	555	495	545	7122
R3 年度	577	625	605	654	649	643	590	628	609	564	624	602	7270

2 事業コンセプトの実現に向けた取り組み

当事業所の今年度の事業コンセプトは、「ご利用者様の『できた』の喜びを大切に」でした。ご利用者のお宅に訪問を行い、入浴・排泄・食事の介助などの身体介護や、買い物・調理・洗濯・掃除・ゴミ出し等の生活援助を行うなかで、ご利用者の心身の状態に合わせた援助を行いました。ご利用者が援助を受けて「気持ち良くなった・きれいになった・安心して生活を送れる」などの喜びの気持ちをもって頂けるような援助に努めました。

令和5年度 事業コンセプト

コンセプト	「ご利用者様の『できた』の喜びを大切に」
-------	----------------------

活動目標①	ご利用者が在宅生活を継続できるように援助する。	9 月達成率	年間達成率
		75 点	80 点

- アウトプット
- ・毎月のカンファレンスにてご利用者の様子を検討した。
 - ・ヘルパー全員に様子を把握してもらうよう、主に訪問をしているヘルパーより口頭にて様子を伝えてもらうようにした。
 - ・変わったことがあれば訪問時の様子をケアマネジャーへ報告し、情報を共有した。
 - ・申し送りノートに記入し、ヘルパーが情報を共有できるように実施した。

アウトカム ・カンファレンスでは、ご利用者の様子を確認し、できない事が増えてきたご利用者には、できない事を直ぐにヘルパーが行ってしまうのではなく、できる様な環境へ工夫を施し、そして、プロとしての意見をご提案させていただきました。実際にご利用が一人で行うことを続けられたケースがありました。また、ケアマネジャーに対しても報告を行った。

活動目標②	訪問介護員の資質の向上を図る。	9月達成率	年間達成率
		75 点	80 点

アウトプット ・毎月のカンファレンスを行い、サービスの共有を図り確認をしている。また研修を行い、資質の向上に努めた。
 ・毎月テーマを決め、研修を行うことができた。
 ▶研修では衣類の着脱、感染症の予防、防護服の着脱方法、吐物の処理の方法等を行った。

アウトカム ・事業所としてサービスの向上に努めたが、徹底されなかったサービス提供上での部分もあったため、今後の課題となりました。

活動目標③	チームとしての役割を担う為に多職種と連携を図る。	9月達成率	年間達成率
		80 点	90 点

アウトプット ・地域の中で訪問介護の役割を担うことができた。
 ・サービス担当者会議や退院カンファレンスに参加した。
 ・ケアマネジャーからの依頼で、サービス提供日時等に指定のない場合には、速やかに調整をし訪問(対応)できた。

アウトカム ・開催されたサービス担当者会議には参加し、多職種での情報共有ができた。
 ・緊急を要するご利用者に対し、早急な対応を多職種と連携し、スムーズに訪問を行うことができた。
 ・令和5年度は、新規の利用者様、介護31名、予防11名の契約を行った。

3 事業所評価アンケート

令和5年度 白寿園ホームヘルプサービス アンケート まとめ

調査目的： 白寿園ホームヘルプサービスをご利用いただいている皆様に、サービスの満足度やヘルパーの仕事に対する姿勢を伺い、今後のサービスの向上に努める事を目的とします。

調査期間： 令和5年8月1日～令和5年8月31日

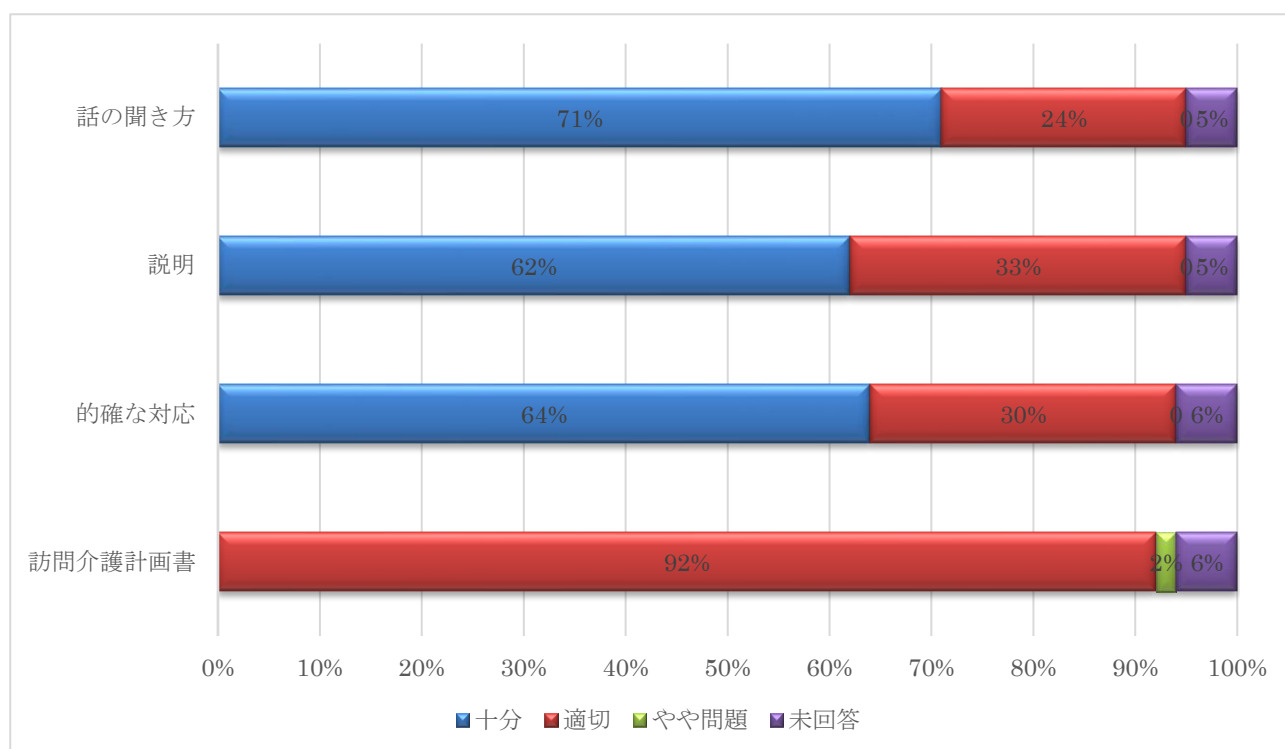
対 象： ご利用者、ご利用者のご家族等 67名

調査方法： 訪問時アンケート用紙をお渡しし、記入していただきヘルパーに手渡していただくか、郵送にて回収させていただきました。

回収状況： 調査数67名、回答数66名、回答率98.5%

(1) サービスの満足度

	十分	適切	やや問題	未回答
① 話の聞き方	71%	24%	0%	5%
② 説明	62%	33%	0%	5%
③ 的確な対応	64%	30%	4.8%	6%
④ 介護計画書に対し		92%	2%(一部直してほしい)	5%



4 令和5年度 運営指導及び白寿会内部監査結果
該当なし

12 令和5年度 事業報告 なないろ保育園

1 令和5年度 事業計画の進捗状況

過去3年間の実績(利用者人数)の推移は以下の通りです。

昨年度と比較して園児は9名の増加(4月から3月)となりました。職員配置は、保育士5人の体制です。令和6年3月末で10名の園児が入園されています。

■ 表 過去3か年の実績の推移

年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5年度	2	3	3	3	3	5	8	8	9	10	10	10	74
R4年度	4	4	4	5	6	6	6	6	7	6	5	6	65
R3年度	6	7	7	7	7	6	6	7	9	9	9	9	89

2 事業コンセプトの実現に向けた取り組み

当事業所の今年度の事業コンセプトは、「地域に愛される保育園」として、地域の皆様と一緒にあって、なないろ保育園を育てていければと考えています。そんな思いで、日々業務を行いました。事業コンセプトを達成するために当保育園では、以下①、②、③の短期目標を設定し進捗管理をしました。

令和5年度 保育活動コンセプト

コンセプト	地域に愛される保育園
	地域に愛される保育園として、地域の皆様と一緒にあって、なないろ保育園を育てていければと思います。

活動目標①	安全で活動しやすい環境を整える	9月達成率	年間達成率
		80点	90点

- アウトプット
- ・雨の音、風に揺れる木々の音や動き、虫の声など自然現象を始めとして感覚を刺激する様々なものや事象に関われるよう働きかけていく。
 - ・事前に散歩コースを歩き、危険箇所や安全な場所などを確認し、お散歩マップに書き込み、全職員に周知した。

- アウトカム
- ・安全、安心な環境の中で伸び伸びと探索活動を行い、友だちや保育士との遊びを通して自分の思いを言葉や仕草で伝えることができるようになった。

活動目標②	地域の行事・文化に触れた活動の推進	9月達成率	年間達成率
		80点	90点

アウトプット	・絵本や歌を取り入れ行事を行うことで、子どもが季節の変化を感じることができるように働きかけた。
	・子どもたちの成長を保護者に見ていただくため、「参加会」を行った。
アウトカム	・友だちや保育士と一緒に季節を感じ、そして、行事を行うことで、日本の特色である四季を楽しむことができた。

活動目標③	保育の資質向上のための研修への積極的参加	9月達成率	年間達成率
		80点	90点

アウトプット	・保育現場で求められる知識や技能をより深め、更に専門性を高めていくために、毎月1回園内研修を行った。
	・外部研修に参加し、アレルギー対応に関する知識を職員間で共有した。
アウトカム	・子どもの人権に対する配慮やアレルギー対応などを学び、言葉掛けや接し方などに留意しながら関わることで、子どもたちが保育園生活を楽しく過ごすことができた。

3 事業所評価アンケート

令和5年度なないろ保育園アンケート まとめ

調査目的：サービスの質を向上するために、現時点での満足度と改善が必要と思われる点を明確にさせ、更なる資質の向上を図る。

調査期間：令和5年8月1日～令和5年8月31日

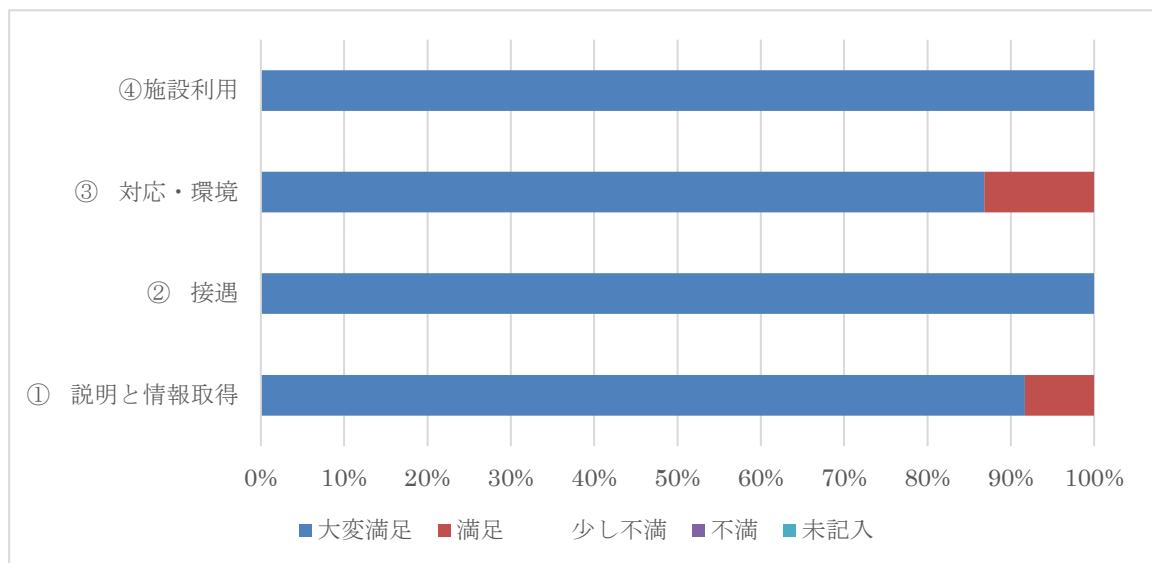
対象：利用者のご家族 3名

調査方法：留置法／回収方法として郵送も含める

回収状況：調査数 、回答数 、回答率 100% (80%)

(1) サービスの満足度

	大変満足	満足	少し不満	不満	未記入
① 説明と情報取得	91.7%	8.3%	0%	0%	0%
② 接遇	100%	0%	0%	0%	0%
③ 対応・環境	86.8%	%	0%	0%	0%
④ 施設利用	100%	0%	0%	0%	0%



4 令和5年度 運営指導及び白寿会内部監査結果

令和5年10月19日(木)に児童育成協会による立入調査が行われました。当日は2人の担当者の方が、運営指導に際し、事前に提出した書類や各種資料、個人ファイル等の確認が行われました。指導後に、2件の文書による指摘をいただき、直ちに改善しました。

<文書指摘事項>

- ・連携推進員を明記した辞令等を交付すること。
- ・寝具は運営費の支出対象経費であること。

13 令和5年度 事業報告 デイサービスせんず堂

1 令和5年度 事業計画の進捗状況

令和5年度の7月から令和6年3月の実績(利用者人数)は以下の通りです。

実績は7月と比べ3月は延べ利用者数が154人減少となってしまいました。要因として、新型コロナウイルス感染症への罹患後体調が戻らず施設入所となった方、骨折や体調不良での入院や施設入所になった方など、10名の方が利用終了となってしまいました。終了となった方々は、週に複数回利用されていました。新規は、3月末までに11名ありましたが、現在8名の方が継続で利用をされています。しかし、利用回収が週1～2回のため実績の低下となりました。

■ 表 令和5年7月から令和6年3月の実績の推移

年	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5年度	483	484	390	380	378	373	341	331	329	3,489

2 事業コンセプトの実現に向けた取り組み

当事業所の今年度の事業コンセプトは、「地域から望まれるデイサービスを目指します。」でした。

事業コンセプトを達成するために当事業所では、以下①～②の活動目標を設定し進捗管理を行いました。

コンセプト	地域から望まれるデイサービスを目指します。
-------	-----------------------

活動目標①	安定した事業の継続を目指します。	9月達成率	年間達成率
		70点	85点

アウトプット ・事業譲渡等によって利用契約の再締結の手続きを行うにあたり、サービス内容や利用料金の変更の有無等に関し十分に説明を行い、了承を得た上で契約書及び重要事項説明書に署名・捺印をいただきました。

・1日の平均ご利用者数が当初18名でしたが、新型コロナウイルス感染症や体調不良等により、ご利用者数が減少しました。新規のご利用者を確保するため、毎月ケアマネジャーを訪問し空き情報等を報告しました。

・毎月、状況報告書を作成し、担当のケアマネジャーの下へ訪問をし手渡しすることで、ケアマネジャーとの信頼関係を構築できるよう努めた。

・ご利用者及びご家族等に安心して頂ける送迎サービスを提供するために、状態の変化があった場合にはご家族、ケアマネジャーと連絡を密に行い、状況に合わせて車椅子等を使用して送迎を行いました。

・感染症・災害に関するBCPの作成した。

アウトカム ・毎月、ケアマネジャーの下へ訪問をすることにより、ケアマネジャーとの関係性を築くことができ、お試し利用のご紹介を頂きました。白寿会からは13名。そのうち、7名が現在

ご利用しております。白寿会以外では、4 名ご紹介を頂き、現在 2 名の方がご利用しています。

- ・送迎に関しては状態の変化がある方はケアマネジャーや関係事業所と連絡を取り合い、2 名の方が送迎方法を変更しました。

- ・令和 5 年 11 月より、月一回、事業所内で防災訓練を実施しました。

活動目標②	介護サービスの質の向上	9 月達成率	年間達成率
		70 点	85 点

- アウトプット
- ・居宅サービス計画等に沿って通所介護計画を作成し、定期的に評価を行いました。
 - ・集団リハビリテーションの充実を図りました。
 - ▶集団体操・リズム体操などを行いました。
 - ・口腔ケアの充実を図った。
 - ▶口腔・嚥下体操では、パタカラ体操の意義などを伝え、嚥む力、まとめる力、飲み込む力など付けていただくように、毎回食事の前に実施した。
 - ▶口腔ケアでは、自分でできる方は、洗面台に行かれ歯磨き、うがいを行ったださり、介助を必要とされる方も順番で口腔ケアを行う事が出来ました。
 - ・毎月のデイサービス会議で、研修を行いました。
- アウトカム
- ・レクリエーションでは、週替わりでいろいろなゲームを行いました。季節にちなんだゲーム、集中力を必要とするゲーム、はらはらドキドキするゲームなどワクワクしながら楽しんで頂きました。
 - ・趣味活動では手芸、塗り絵、パズルなどご利用者の興味のある事、能力などを加味していろいろな素材を提供しました。特に手芸などはご利用者が日常で使うことができる、手提げ袋、マルチポーチ、また季節に合わせてクリスマスツリー作りなども行い、ご家族にも好評でした。
 - ・食事の前の口腔・嚥下体操、食後の口腔ケアを行う事により、食事に関してのトラブルはありませんでした。
 - ・会議での研修においてご利用者の理解のために、ご利用者が抱えている疾患等の基礎知識を勉強し、個々のご利用者の理解を深めました。

3 事業所評価アンケート

令和 5 年度は実施しませんでした。

4 令和 5 年度 運営指導及び白寿会内部監査結果

該当なし。